

関市生涯学習に関するアンケート調査 調査結果

第1章

アンケート調査結果の概要

(1) 調査対象

関市在住の20歳以上の市民より、地域、年齢による層化無作為抽出した5000人を対象としました。

(2) 配布・回収方法

郵送による配布・回収

(3) 調査時期

平成18年6月15日～平成18年6月30日

※平成18年7月21日到着分まで有効回答としました。

(4) 回収状況

	全体	関地域	洞戸地域	板取地域	武芸川地域	武儀地域	上之保地域	無回答
配布数	5,000	3,900	200	200	300	200	200	—
回収数	1,659	1,238	63	64	101	89	92	12
回収率	33.2%	31.7%	31.5%	32.0%	33.7%	44.5%	46.0%	—

(5) 調査結果の見方

- ・無回答を含めたサンプル数に対する比率を基本としています。
- ・複数回答が可能な設問の場合、すべての比率の合計がちょうど100%にならない場合があります。

第2章

アンケート調査結果

＜回答者の属性＞

有効回答数は、1,659件となっています。

性別	件数（件）	割合（％）
男性	705	43.0
女性	935	57.0
無回答	19	—

年齢（平成18年6月1日現在）	件数（件）	割合（％）
20歳代	166	10.1
30歳代	239	14.5
40歳代	288	17.5
50歳代	323	19.5
60歳代	315	19.1
70歳以上	319	19.3
無回答	9	—

職業	件数（件）	割合（％）
農林漁業	44	2.7
自営業 （商業・工業・サービス・販売など）	217	13.2
会社員・公務員	514	31.2
パート・アルバイト	250	15.2
専業主婦・主夫	244	14.9
学生	15	0.9
無職	289	17.6
その他	70	4.3
無回答	16	—

居住地域	件数（件）	割合（％）
関地域	1238	75.2
洞戸地域	63	3.8
板取地域	64	3.9
武芸川地域	101	6.1
武儀地域	89	5.4
上之保地域	92	5.6
無回答	12	—

(1) 自由になる時間について

問5 あなたが、自由になる時間帯はいつですか。【複数回答】

自由になる時間について、男性は日曜・祝日、女性は平日が多い。
年齢別では、60歳未満では日曜・祝日の午後が多い。

年齢別の人口構成について、市町村合併後の推移をみると、以下のとおりです。

半数以上が40歳以上であり、平成18年10月現在で50,680人、53.3%となっています。また、定年後の世代である60歳以上は、24,712人、26.0%となっています。

一方、社会人としての若年世代である20～40歳については、25,418人26.8%となっています。

市町村合併後の年齢別比率の推移をみると、20～40歳、40～60歳は横ばいで推移していますが、60歳以上は増加、20歳未満は減少しており、少子高齢化が進行しています。

表 性別、年齢別、職業別、地域別にみた自由になる時間帯（1）

（％）

	有効回答数 (件)	平日の午前	平日の午後	平日の夜間 (午後6時以降)	土曜日の午前	土曜日の午後	土曜日の夜間 (午後6時以降)	日曜・祝日の午前	日曜・祝日の午後	日曜・祝日の夜間 (午後6時以降)	自由になる時間 がほとんどない	無回答
全体	1,659	19.1	27.2	34.6	21.6	28.5	28.0	31.6	37.6	28.4	13.1	3.7
男性	705	14.8	20.3	34.6	24.5	30.2	32.1	40.1	44.8	33.9	11.9	3.4
女性	935	22.5	32.5	35.0	19.7	27.4	25.3	25.8	32.5	24.7	14.2	2.9
20歳代	166	9.6	11.4	43.4	28.9	35.5	38.6	49.4	51.2	37.3	19.3	4.2
30歳代	239	16.3	12.1	31.4	18.4	23.0	31.4	31.0	37.2	32.2	23.8	2.1
40歳代	288	13.9	16.0	29.5	24.0	30.2	34.7	37.8	42.4	34.0	14.6	1.0
50歳代	323	14.2	19.5	40.6	21.1	31.9	29.7	31.3	42.4	33.4	10.2	2.2
60歳代	315	24.4	37.8	40.3	21.9	28.6	25.1	27.0	33.0	24.1	11.1	2.9
70歳以上	319	31.0	54.9	26.3	19.1	24.8	16.0	23.2	27.0	15.7	5.6	6.6
農林漁業	44	27.3	38.6	36.4	15.9	15.9	20.5	20.5	15.9	15.9	9.1	4.5
自営業	217	9.2	11.1	36.4	7.8	14.7	23.0	24.4	32.7	30.4	22.1	0.9
会社員・公務員	514	4.1	5.3	39.1	26.8	35.6	38.3	46.1	52.3	40.3	12.1	1.9
パート・アルバイト	250	11.2	17.2	41.6	22.8	29.6	32.4	30.8	41.6	30.4	13.6	2.4
専業主婦・主夫	244	42.2	55.7	23.0	12.7	21.3	13.1	14.3	18.9	11.5	14.8	2.9
学生	15	6.7	6.7	53.3	53.3	46.7	60.0	53.3	60.0	40.0	20.0	0.0
無職	289	42.6	66.1	30.8	30.8	33.9	22.5	29.1	31.5	22.1	5.9	5.2
その他	70	12.9	17.1	30.0	17.1	27.1	30.0	31.4	35.7	24.3	15.7	8.6

表 性別、年齢別、職業別、地域別にみた自由になる時間帯（2）

(%)

	有効回答数 (件)	平日の午前	平日の午後	平日の夜間 (午後6時以降)	土曜日の午前	土曜日の午後	土曜日の夜間 (午後6時以降)	日曜・祝日の午前	日曜・祝日の午後	日曜・祝日の夜間 (午後6時以降)	自由になる時間 がほとんどない	無回答
関地域	1,238	19.7	28.1	33.8	21.9	30.1	28.7	33.2	39.1	28.9	13.5	2.8
洞戸地域	63	14.3	22.2	44.4	20.6	22.2	31.7	22.2	28.6	25.4	11.1	3.2
板取地域	64	14.1	25.0	31.3	18.8	18.8	25.0	20.3	29.7	26.6	12.5	7.8
武芸川地域	101	19.8	28.7	39.6	27.7	36.6	34.7	36.6	46.5	33.7	6.9	1.0
武儀地域	89	21.3	22.5	38.2	20.2	21.3	24.7	28.1	31.5	27.0	15.7	2.2
上之保地域	92	17.4	25.0	34.8	17.4	18.5	18.5	26.1	27.2	23.9	15.2	6.5

(2) 生涯学習について

問6 あなたが、行っている生涯学習の内容は何ですか。【複数回答】

男性は職業に活かせる内容、女性は家庭生活に役立つ内容の生涯学習を行っている人が多い。また、年代が若いほど、職業に活かせる内容の生涯学習を行っている人が多い。

全体では、「特にない」を除き、「趣味や芸術に関するもの」が21.5%と最も高く、次いで「健康に関するもの」が18.9%となっています。

性別では、女性に比べて男性で「職業上必要な知識・技能に関するもの」、「スポーツに関するもの」、「情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの」が高く、一方、男性に比べて女性で「家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの」が高くなっています。

年代別では、年代が低くなるにつれて、「職業上必要な知識・技能に関するもの」が高くなっています。また、50歳代以上で「趣味や芸術に関するもの」、「健康に関するもの」が高くなっています。

表 性別、年齢別、地域別にみた生涯学習の内容

(%)

	有効回答数 (件)	職業上必要な知識・ 技能に関するもの	家庭生活に役立つ知識・ 技能に関するもの	子育てに関するもの	ボランティア活動に必要な 知識・技能に関するもの	趣味や芸術に関するもの	健康に関するもの	スポーツに関するもの	文学・思想・歴史などの文化や 自然科学の教養に関するもの	情報化社会に対応するための 技能や知識に関するもの	国際交流・国際理解に 関するもの	その他	特にない	無回答
全体	1,659	13.7	10.2	5.3	4.4	21.5	18.9	13.0	6.3	11.8	2.8	3.9	36.9	4.4
男性	705	19.0	2.8	2.6	2.6	21.7	18.3	18.0	8.5	16.0	3.1	3.8	38.6	2.1
女性	935	9.9	15.8	7.5	5.9	21.6	19.6	9.2	4.8	8.8	2.7	3.9	36.3	5.0
20歳代	166	25.9	10.8	8.4	3.0	17.5	12.7	14.5	1.2	13.3	4.8	3.6	40.4	0.0
30歳代	239	25.9	13.8	19.2	2.5	18.8	8.4	15.9	4.6	16.3	2.5	2.1	36.0	1.3
40歳代	288	17.4	6.6	4.5	3.1	17.0	14.6	21.5	5.9	14.6	1.7	1.4	41.7	1.0
50歳代	323	13.0	10.8	2.2	4.6	24.8	22.6	13.3	6.2	13.9	4.3	1.2	38.4	3.1
60歳代	315	5.1	9.2	1.3	5.7	27.3	27.3	7.0	7.6	8.9	2.5	4.4	35.2	5.1
70歳以上	319	4.7	11.0	1.3	6.3	21.0	22.6	8.2	9.7	6.3	1.9	9.7	32.6	10.0
関地域	1,238	14.1	10.5	5.9	4.2	22.3	20.5	12.6	6.8	12.2	3.2	3.6	37.2	3.5
洞戸地域	63	9.5	4.8	0.0	4.8	19.0	11.1	7.9	3.2	11.1	1.6	3.2	52.4	4.8
板取地域	64	10.9	9.4	3.1	3.1	21.9	15.6	12.5	4.7	4.7	3.1	4.7	40.6	3.1
武芸川地域	101	17.8	7.9	6.9	5.0	17.8	13.9	22.8	3.0	15.8	0.0	5.9	27.7	8.9
武儀地域	89	13.5	10.1	2.2	6.7	19.1	10.1	15.7	10.1	10.1	3.4	6.7	33.7	2.2
上之保地域	92	10.9	14.1	4.3	5.4	20.7	21.7	9.8	4.3	10.9	2.2	2.2	35.9	4.3

問7 あなたは、どのような方法や形態で生涯学習を行っていますか。【複数回答】

洞戸地域ではグループ・サークルなどの仲間と学ぶことで生涯学習を行っている人が多い。板取地域では市や地域団体が開催する講座・教室によって生涯学習を行っている人が少ない

全体では、「個人で新聞・雑誌・本やテレビ・ラジオによって」が41.8%と最も高く、次いで「同好のグループ・サークルなどの仲間と学ぶ」が39.5%、「ひとりで学ぶ」が34.8%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「先生について習いごとをしたり、個人レッスンを受けることによって」が高くなっています。

年代別では、他の年代に比べて20歳代で「ひとりで学ぶ」が高く、30歳代から50歳代で「個人で新聞・雑誌・本やテレビ・ラジオによって」が高く、60歳代以上では「同好のグループ・サークルなどの仲間と学ぶ」が高くなっています。

地域別では、他の地域と比べて洞戸地域で「同好のグループ・サークルなどの仲間と学ぶ」が高くなっています。また、他の地域と比べて板取地域で「市や地域団体が開催する講座・教室によって」が低くなっています。

表 性別、年齢別、地域別にみた生涯学習の方法や形態

(%)

	有効回答数(件)	同好のグループ・サークルなどの仲間と学ぶ	ひとりで学ぶ	個人で新聞・雑誌・本やテレビ・ラジオによって	先生について習いごとをしたり、個人レッスンを受けることによって	市や地域団体が開催する講座・教室によって	職場内の研修や教育によって	通信教育・放送大学によって	専門学校・大学の公開講座などによって	カルチャーセンターの講座によって	その他	無回答
全体	974	39.5	34.8	41.8	17.2	21.0	13.1	4.1	2.1	3.4	4.7	2.1
男性	418	35.9	47.4	49.8	6.2	15.1	17.7	3.6	2.2	0.7	5.3	2.4
女性	549	42.6	25.3	35.9	25.9	25.7	9.8	4.4	2.0	5.5	4.2	1.6
20歳代	99	36.4	40.4	30.3	17.2	8.1	26.3	5.1	9.1	4.0	7.1	2.0
30歳代	150	36.7	38.7	42.7	14.7	13.3	26.0	6.0	1.3	4.7	5.3	0.0
40歳代	165	38.8	36.4	40.6	12.1	17.0	20.0	5.5	2.4	2.4	4.2	1.2
50歳代	189	34.4	38.1	45.5	19.6	27.5	9.5	3.2	2.1	3.7	3.7	1.6
60歳代	188	43.6	34.0	42.6	19.1	30.9	3.7	4.8	0.0	2.7	3.2	2.7
70歳以上	183	45.4	24.6	43.7	19.7	21.3	2.7	1.1	0.5	3.3	6.0	4.4
関地域	735	37.7	35.6	41.5	17.8	20.8	13.7	4.5	2.0	3.8	5.0	2.2
洞戸地域	27	63.0	18.5	33.3	25.9	22.2	11.1	3.7	3.7	0.0	7.4	0.0
板取地域	36	44.4	22.2	44.4	16.7	11.1	13.9	2.8	2.8	2.8	5.6	0.0
武芸川地域	64	43.8	34.4	35.9	10.9	26.6	12.5	4.7	0.0	3.1	3.1	1.6
武儀地域	57	43.9	36.8	50.9	21.1	21.1	8.8	0.0	1.8	0.0	1.8	1.8
上之保地域	55	40.0	38.2	45.5	9.1	23.6	10.9	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6

特に、「同好のグループ・サークルなどの仲間と学ぶ」について地域別にみると、洞戸地域が最も高く63.0%、関地域が最も低く37.7%となっています。

「市や地域団体が開催する講座・教室によって」については、武芸川地域が最も高く26.6%となっています。一方、板取地域は最も低く11.1%となっています。

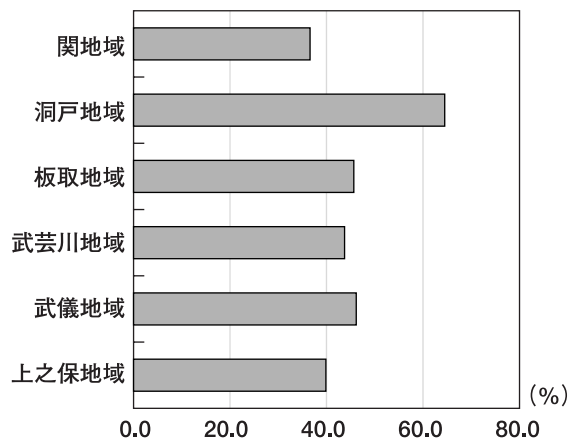


図 地域別にみた生涯学習の方法や形態
＜同好のグループ・サークルなどの仲間と学ぶ＞

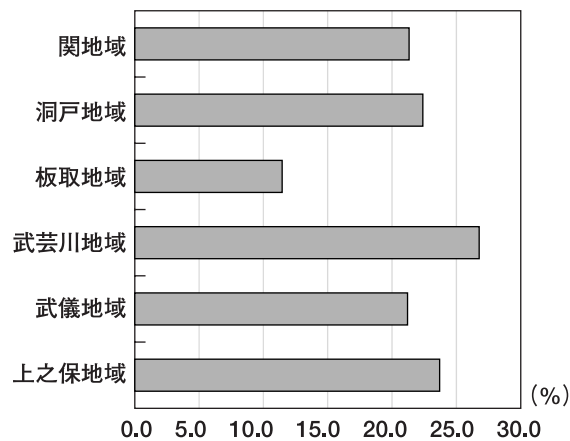


図 地域別にみた生涯学習の方法や形態
＜市や地域団体が開催する講座・教室によって＞

問8 あなたは、生涯学習の情報をどこから得ていますか。【複数回答】

60歳以上の人は、6割以上が生涯学習の情報を県や市の広報紙から得ている。
若い世代は、知人・友人・同僚・家族といったクチコミが多い。
板取地域では、県や市の広報紙から生涯学習の情報を得ている人が少ない。

全体では、「県や市の広報紙」が49.7%と最も高く、次いで「知人・友人・同僚・家族」が47.3%、「新聞・雑誌」が38.7%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「県や市の広報紙」、「知人・友人・同僚・家族」が高く、一方、女性に比べて男性で「新聞・雑誌」、「インターネット」が高くなっています。

年代別では、年代が高くなるにつれて、「県や市の広報紙」が高くなっており、60歳代以上では6割以上となっています。一方、年代が低くなるにつれて、「職場や団体の広報誌」、「インターネット」が高くなっています。また、20歳代、30歳代では、「知人・友人・同僚・家族」が高くなっています。

地域別では、他の地域と比べて板取地域で「県や市の広報紙」が、上之保地域で「知人・友人・同僚・家族」が低くなっています。

表 性別、年齢別、地域別にみた情報入手手段

(%)

	有効回答数 (件)	県や市の 広報紙	職場や団体の 広報誌	新聞・ 雑誌	テレビ・ ラジオ	イン ター ネ ット	チ ラ シ や ポ ス タ ー	知 人 ・ 友 人 ・ 同 僚 ・ 家 族	そ の 他	無 回 答
全体	974	49.7	13.1	38.7	23.4	21.4	13.1	47.3	2.8	1.8
男性	418	38.5	16.5	45.0	27.5	30.1	11.7	40.7	3.8	1.9
女性	549	57.9	10.7	34.1	20.2	14.9	14.0	52.5	2.0	1.8
20歳代	99	25.3	23.2	40.4	20.2	45.5	12.1	48.5	3.0	2.0
30歳代	150	33.3	23.3	35.3	28.7	37.3	13.3	54.7	4.7	1.3
40歳代	165	43.0	14.5	41.2	21.8	33.9	12.7	41.8	2.4	0.0
50歳代	189	55.0	13.2	43.4	19.6	18.0	14.3	46.0	2.6	2.6
60歳代	188	66.0	8.0	36.7	21.3	4.3	13.3	47.9	1.6	1.6
70歳以上	183	60.1	3.3	35.5	28.4	4.9	12.6	46.4	2.7	3.3
関地域	735	50.9	13.9	39.0	22.9	22.0	13.2	47.2	2.4	1.2
洞戸地域	27	48.1	18.5	33.3	22.2	18.5	14.8	55.6	0.0	3.7
板取地域	36	36.1	13.9	38.9	25.0	16.7	8.3	52.8	2.8	5.6
武芸川地域	64	43.8	12.5	35.9	21.9	20.3	17.2	46.9	9.4	1.6
武儀地域	57	49.1	7.0	35.1	28.1	22.8	10.5	50.9	1.8	1.8
上之保地域	55	50.9	7.3	43.6	27.3	16.4	12.7	38.2	1.8	7.3

問9 あなたが、主に生涯学習を行っている場所はどこですか。【複数回答（3つ）】

関地域ではわかくさ・プラザ、指導者の自宅に分散している。
 地域生涯学習センターは、上之保地域、洞戸地域での利用が高く、板取地域は低い。
 洞戸地域・武芸川地域は他市町村の施設の利用が高い。

全体では、「自宅」が34.0%と最も高く、次いで「スポーツ施設」が12.9%、「わかくさ・プラザ（図書館）」が12.7%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「わかくさ・プラザ（上記以外）」が高く、一方、女性に比べて男性で「スポーツ施設」が高くなっています。

年代別では、他の年代に比べて20歳代で「高校・大学の施設」、「民間施設」が高くなっています。また、60歳代以上で「地域生涯学習センター」、「公民センター」が高く、70歳代以上で「関市文化会館」が高くなっています。

地域別では、関地域は、「わかくさ・プラザ（図書館）」、「わかくさ・プラザ（上記以外）」、「指導者・リーダーのお宅」が高くなっています。また、他の地域についてみると、洞戸地域と武芸川地域で「他市町村の施設」が高くなっています。

表 性別、年齢別、地域別にみた生涯学習を行う場所（1）

（%）

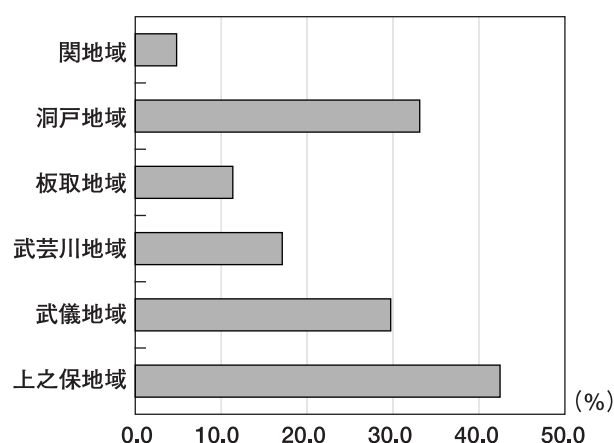
	有効回答数（件）	わかくさ・プラザ（図書館）	わかくさ・プラザ（総合体育館）	わかくさ・プラザ（上記以外）	地域生涯学習センター	関市文化会館	博物館や展示資料館など	東部・西部地区公民館	ふれあいセンター	公民センター	スポーツ施設
全体	974	12.7	6.3	10.3	9.1	5.1	2.5	1.8	4.5	7.9	12.9
男性	418	12.9	6.7	5.5	8.1	4.1	2.9	0.2	2.6	4.3	17.9
女性	549	12.6	5.8	13.8	10.0	6.0	2.2	2.9	6.0	10.6	9.1
20歳代	99	14.1	6.1	8.1	8.1	1.0	3.0	0.0	1.0	2.0	16.2
30歳代	150	13.3	4.7	8.7	3.3	1.3	2.7	0.7	2.7	2.7	13.3
40歳代	165	13.3	8.5	6.7	7.3	1.2	0.6	0.6	2.4	1.8	22.4
50歳代	189	10.1	7.9	10.6	8.5	4.8	2.6	2.1	3.2	8.5	14.3
60歳代	188	14.4	4.3	14.4	11.7	5.3	3.2	1.1	5.9	11.7	6.4
70歳以上	183	12.0	6.0	11.5	14.2	14.2	2.7	5.5	9.8	16.4	7.7
関地域	735	15.1	7.5	12.2	3.4	6.5	2.9	2.0	5.0	9.0	12.1
洞戸地域	27	3.7	0.0	3.7	33.3	0.0	0.0	3.7	3.7	3.7	7.4
板取地域	36	5.6	0.0	2.8	11.1	0.0	5.6	0.0	2.8	0.0	19.4
武芸川地域	64	7.8	1.6	7.8	17.2	0.0	1.6	1.6	1.6	7.8	21.9
武儀地域	57	7.0	7.0	1.8	29.8	0.0	0.0	0.0	3.5	5.3	12.3
上之保地域	55	1.8	1.8	3.6	41.8	3.6	0.0	1.8	3.6	3.6	12.7

表 性別、年齢別、地域別にみた生涯学習を行う場所（１）

(%)

	有効回答数 (件)	小・中学校の施設	高校・大学の施設	民間施設	他市町村の施設	指導者・リーダーのお宅	自宅	その他	特別な施設は必要としない	無回答
全体	974	3.5	2.8	7.1	7.0	9.9	34.0	7.0	5.5	4.0
男性	418	3.8	2.6	5.0	5.7	5.0	43.8	6.5	8.4	3.6
女性	549	3.3	2.9	8.7	7.8	13.7	26.6	7.3	3.5	4.4
20歳代	99	6.1	11.1	11.1	5.1	5.1	34.3	9.1	6.1	3.0
30歳代	150	3.3	2.0	8.7	10.0	11.3	43.3	10.0	5.3	1.3
40歳代	165	9.7	3.6	9.1	4.8	11.5	38.8	6.7	4.2	1.8
50歳代	189	3.2	3.2	5.8	7.4	11.1	34.9	5.3	7.4	3.7
60歳代	188	0.5	0.5	6.9	10.1	10.1	29.3	7.4	6.9	6.4
70歳以上	183	0.0	0.0	3.3	3.8	8.2	25.7	4.9	3.3	6.6
関地域	735	3.3	2.9	7.3	5.6	10.7	34.3	7.6	5.3	3.5
洞戸地域	27	7.4	7.4	3.7	18.5	0.0	33.3	14.8	0.0	7.4
板取地域	36	8.3	2.8	2.8	8.3	8.3	33.3	11.1	5.6	5.6
武芸川地域	64	6.3	3.1	9.4	17.2	9.4	39.1	0.0	1.6	1.6
武儀地域	57	1.8	0.0	5.3	10.5	8.8	29.8	5.3	8.8	8.8
上之保地域	55	0.0	1.8	7.3	3.6	5.5	29.1	1.8	12.7	5.5

特に、「地域生涯学習センター」について地域別にみると、上之保地域が最も高く41.8%、関地域が最も低く3.4%となっています。一方、板取地域は低く11.1%となっています。


図 地域別にみた生涯学習を行う場所
＜地域生涯学習センター＞

問10 あなたは、生涯学習で学んだことをどのようなことに役立てたいと思いますか。
【複数回答】

60歳未満では仕事や就職に役立てたい人が多い。60歳以上は社会福祉活動に役立てたい人が多い。

学生は約8割の人が仕事や就職に役立てたい人が多い。農林漁業従事者は社会福祉活動、地域づくりやまちづくりに関する活動に役立てたい人が多い。

全体では、「自分や家族の教養・生活の向上」が56.6%と最も高く、次いで「仕事や就職」が26.0%となっています。

性別では、女性に比べて男性で「仕事や就職」が高くなっています。

年代別では、20歳代から50歳代で「仕事や就職」が高く、60歳代以上で「社会福祉活動」が高くなっています。また、年代が高くなるにつれて、「広く地域づくりやまちづくりに関する活動」が高くなっています。

職業別では、学生で「仕事や就職」が約8割を占めており、「資格取得」についても約5割と高くなっています。また、他の職業に比べて農林漁業で「社会福祉活動」、「広く地域づくりやまちづくりに関する活動」が高く、専業主婦、主夫で「自分や家族の教養・生活の向上」が高くなっています。

地域別では、他の地域と比べて武儀地域で「市民や子どもの学習の指導や手伝い」が低くなっています。一方、他の地域と比べて洞戸地域で「広く地域づくりやまちづくりに関する活動」が高くなっています。

表 性別、年齢別、職業別、地域別にみた学習を役立てたいこと

(%)

	有効回答数 (件)	市民や子どもの学習の指導や手伝い	各種事業への参加や企画活動	仕事や就職	資格取得	社会福祉活動	広く地域づくりや まちづくりに関する活動	自分や家族の教養・生活の向上	その他	役立てるつもりはない	無回答
全体	974	12.7	11.9	26.0	12.0	14.0	11.7	56.6	6.3	8.7	3.3
男性	418	13.6	10.3	33.5	14.1	13.9	14.4	52.4	5.7	8.6	3.1
女性	549	11.8	13.3	20.6	10.6	13.8	9.7	59.9	6.6	8.9	3.1
20歳代	99	10.1	5.1	50.5	32.3	6.1	4.0	56.6	5.1	8.1	3.0
30歳代	150	14.7	6.0	47.3	24.7	4.7	2.7	67.3	3.3	5.3	0.7
40歳代	165	16.4	15.8	38.2	13.3	7.3	10.3	58.8	4.2	12.7	0.6
50歳代	189	11.1	12.2	24.3	7.9	14.3	10.1	59.3	5.8	6.9	3.7
60歳代	188	11.2	15.4	9.6	2.7	25.0	19.7	51.6	6.4	8.0	5.3
70歳以上	183	12.6	13.1	2.7	3.3	20.2	18.0	48.1	11.5	10.9	5.5
農林漁業	28	3.6	7.1	17.9	3.6	28.6	25.0	39.3	0.0	14.3	3.6
自営業	141	12.1	13.5	25.5	5.0	13.5	13.5	52.5	4.3	9.2	4.3
会社員・公務員	296	14.2	10.1	44.3	20.9	10.1	7.8	56.1	4.4	9.1	2.0
パート・アルバイト	128	12.5	14.8	28.9	16.4	13.3	7.0	56.3	7.0	6.3	5.5
専業主婦・主夫	154	13.6	17.5	5.2	6.5	15.6	11.7	69.5	4.5	5.8	2.6
学生	13	0.0	0.0	76.9	46.2	0.0	7.7	38.5	0.0	7.7	7.7
無職	167	13.2	9.0	6.6	3.6	20.4	18.6	55.7	10.8	10.2	3.0
その他	46	10.9	8.7	32.6	8.7	8.7	13.0	50.0	15.2	13.0	4.3
関地域	735	12.7	11.4	26.3	11.4	11.7	10.6	59.3	6.5	8.6	2.6
洞戸地域	27	18.5	14.8	18.5	11.1	25.9	29.6	29.6	11.1	11.1	3.7
板取地域	36	19.4	11.1	27.8	11.1	19.4	5.6	52.8	13.9	5.6	5.6
武芸川地域	64	10.9	10.9	32.8	17.2	18.8	14.1	53.1	3.1	9.4	3.1
武儀地域	57	5.3	15.8	22.8	17.5	15.8	14.0	47.4	3.5	10.5	8.8
上之保地域	55	16.4	14.5	20.0	9.1	27.3	16.4	49.1	1.8	9.1	5.5

問11 あなたは、今後どのようなことを学びたいと思いますか。【複数回答】

20歳代、30歳代の人には職業上必要な知識・技能に関するもの、子育てやスポーツに関するものを学びたいと思っている人が多い。

全体では、「健康に関するもの」が35.7%と最も高く、次いで「趣味や芸術に関するもの」が30.0%となっています。

性別では、女性に比べて男性で「文学・思想・歴史などの文化や自然科学の教養に関するもの」、「情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの」が高く、一方、男性に比べて女性で「家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの」、「子育てに関するもの」、「ボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの」が高くなっています。

年代別では、他の年代に比べて20歳代、30歳代で「職業上必要な知識・技能に関するもの」、「子育てに関するもの」、「スポーツに関するもの」が高くなっています。

職業別では、学生で「職業上必要な知識・技能に関するもの」が6割と高く、「情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの」、「国際交流・国際理解に関するもの」についても他の職業に比べて高くなっています。また、他の職業に比べて専業主婦・主夫で「家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの」が高くなっています。学生、専業主婦・主夫で「子育てに関するもの」についても高くなっています。会社員・公務員は「趣味や芸術に関するもの」が最も高く、次いで「職業上必要な知識・技能に関するもの」「健康に関するもの」が高くなっています。

地域別では、他の地域に比べて板取地域で「ボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの」が高くなっています。

生涯学習の実施別では、生涯学習を実施していない人に比べて実施している人で「健康に関するもの」、「文学・思想・歴史などの文化や自然科学の教養に関するもの」が高くなっています。

表 性別、年齢別にみた今後学びたいこと（１）

(%)

	有効回答数 (件)	職業上必要な知識・技能に関するもの	家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの	子育てに関するもの	ボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの	趣味や芸術に関するもの	健康に関するもの	スポーツに関するもの
全体	1,659	19.2	21.0	8.0	11.4	30.0	35.7	19.3
男性	705	24.3	7.5	5.1	7.8	31.6	29.8	21.1
女性	935	15.6	31.2	10.3	14.2	29.3	40.4	18.3
20歳代	166	38.6	31.9	24.7	10.8	28.3	30.7	31.9
30歳代	239	40.6	29.7	23.0	10.0	33.1	32.2	39.7
40歳代	288	29.2	19.4	6.3	12.2	30.9	32.3	29.5
50歳代	323	13.9	18.3	2.2	16.4	35.3	39.6	13.3
60歳代	315	4.8	18.4	1.6	11.4	30.2	42.5	9.5
70歳以上	319	4.1	15.7	1.9	7.2	22.9	33.9	4.7
農林漁業	44	18.2	9.1	2.3	11.4	22.7	36.4	6.8
自営業	217	19.4	12.9	4.6	10.1	29.5	33.6	17.1
会社員・公務員	514	31.1	18.3	9.5	10.1	34.4	31.1	27.8
パート・アルバイト	250	18.0	27.2	7.2	18.0	35.2	42.4	22.8
専業主婦・主夫	244	11.9	36.9	15.6	13.1	29.9	41.0	18.4
学生	15	60.0	26.7	13.3	6.7	40.0	46.7	26.7
無職	289	3.8	16.6	2.8	7.6	22.5	36.0	8.0
その他	70	18.6	15.7	8.6	14.3	18.6	34.3	12.9
関地域	1,238	20.1	22.0	9.1	11.1	32.1	36.9	20.2
洞戸地域	63	17.5	9.5	3.2	9.5	19.0	36.5	15.9
板取地域	64	17.2	12.5	4.7	20.3	28.1	26.6	18.8
武芸川地域	101	20.8	17.8	8.9	8.9	25.7	37.6	20.8
武儀地域	89	16.9	20.2	2.2	13.5	22.5	27.0	18.0
上之保地域	92	12.0	27.2	3.3	13.0	23.9	34.8	13.0
生涯学習を行っている	974	22.5	24.3	8.9	12.9	34.0	39.3	22.4
生涯学習を行っていない	612	15.5	17.0	7.2	9.3	26.1	30.4	16.0

表 性別、年齢別にみた今後学びたいこと (2)

(%)

	有効回答数 (件)	文学・思想・歴史などの文化や 自然科学の教養に関するもの	情報化社会に対応するための 技能や知識に関するもの	国際交流・国際理解に関するもの	その他	特 に ない	無 回 答
全体	1,659	11.2	22.6	10.2	3.0	14.8	5.5
男性	705	14.0	27.0	8.5	3.4	17.0	5.0
女性	935	9.1	19.6	11.8	2.8	13.2	5.2
20歳代	166	4.2	24.1	21.7	0.6	9.6	3.6
30歳代	239	7.5	30.5	14.6	2.9	5.4	1.3
40歳代	288	11.1	30.9	14.6	2.8	11.5	2.1
50歳代	323	13.9	26.6	10.5	1.5	13.9	3.4
60歳代	315	12.4	18.7	5.7	4.8	16.5	6.7
70歳以上	319	13.8	8.5	1.6	4.4	27.0	11.9
農林漁業	44	18.2	18.2	2.3	4.5	27.3	4.5
自営業	217	12.9	22.1	8.8	4.6	17.1	5.5
会社員・公務員	514	12.3	27.6	14.6	1.9	9.5	3.1
パート・アルバイト	250	8.8	29.6	9.2	2.0	8.4	2.8
専業主婦・主夫	244	6.6	23.8	11.5	3.3	11.5	5.3
学生	15	20.0	40.0	46.7	0.0	0.0	6.7
無職	289	13.1	9.0	4.2	4.2	28.4	8.7
その他	70	10.0	17.1	7.1	4.3	21.4	7.1
関地域	1,238	12.5	24.9	10.6	2.7	14.4	4.4
洞戸地域	63	4.8	17.5	7.9	4.8	17.5	9.5
板取地域	64	15.6	15.6	12.5	6.3	17.2	9.4
武芸川地域	101	5.0	18.8	3.0	3.0	10.9	9.9
武儀地域	89	7.9	16.9	10.1	5.6	22.5	3.4
上之保地域	92	5.4	10.9	14.1	2.2	15.2	5.4
生涯学習を行っている	974	14.9	25.3	12.9	3.2	7.4	4.3
生涯学習を行っていない	612	6.0	20.1	7.2	2.9	26.5	3.4

問12 あなたが、生涯学習に取り組もうとする際、どのようなことが妨げになっていますか。
【複数回答】

身近なところに施設や場所がないことが生涯学習に取り組むのに妨げになっていると感じている人は板取地域、上之保地域で多い。

また、自分の希望に合う講座や教室などが無い、あるいは講座や教室などが行われる時期・時間が合わないことが妨げになっていると感じている人は関地域、板取地域で多い。

全体では、「仕事や家事が忙しくて時間がない」が37.6%と最も高く、次いで「自分の希望に合う講座や教室などが無い、あるいは講座や教室などが行われる時期・時間が合わない」が29.1%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「子どもや親などの世話をしてくれる人がいない」が高くなっています。

年代別では、他の年代に比べて20歳代、30歳代で「子どもや親などの世話をしてくれる人がいない」が高く、一方、70歳以上で「仕事や家事が忙しくて時間がない」、「自分の希望に合う講座や教室などが無い、あるいは講座や教室などが行われる時期・時間が合わない」が低くなっています。また、年代が高くなるにつれて、「費用がかかる」が低くなっています。

職業別では、他の職業に比べて自営業、会社員・公務員、パート・アルバイトで「仕事や家事が忙しくて時間がない」が高く、会社員・公務員、パート・アルバイトで「自分の希望に合う講座や教室などが無い、あるいは講座や教室などが行われる時期・時間が合わない」が高くなっています。また、他の職業と比べて学生で「必要な情報がなかなか入手できない」が高くなっています。

地域別では、他の地域と比べて板取地域、上之保地域で「身近なところに施設や場所がない」が高くなっています。また、関地域、板取地域で「自分の希望に合う講座や教室などが無い、あるいは講座や教室などが行われる時期・時間が合わない」が3割以上となっています。

表 性別、年齢別、職業別、地域別、学習の実施別にみた学習の妨げ（１）（％）

	有効回答数 (件)	仕事や家事が忙しくて時間がない	子どもや親などの世話をしてくれる人	費用がかかる	必要な情報がなかなか入手できない	一緒に学習や活動をする仲間がいない	適当な指導者がいない	身近なところに施設や場所がない	身近なところにある施設が使いにくい
全体	1,659	37.6	7.7	22.8	14.5	12.8	6.9	16.1	4.1
男性	705	37.0	2.8	21.6	14.5	11.1	7.8	14.6	4.5
女性	935	38.5	11.4	24.0	14.9	14.1	6.3	17.1	3.6
20歳代	166	50.0	10.2	43.4	27.7	16.9	9.6	19.9	6.0
30歳代	239	59.0	26.8	38.5	14.6	11.3	5.0	20.5	5.0
40歳代	288	52.1	6.9	30.6	19.4	9.4	6.3	11.8	3.1
50歳代	323	43.3	3.7	19.8	13.0	14.9	9.3	15.2	4.0
60歳代	315	23.5	2.9	11.1	13.3	13.3	5.7	13.0	3.8
70歳以上	319	10.7	1.6	8.5	6.3	12.9	6.3	18.8	3.4
農林漁業	44	25.0	2.3	2.3	11.4	9.1	11.4	15.9	2.3
自営業	217	42.4	3.2	12.9	11.5	14.3	6.0	18.0	4.6
会社員・公務員	514	57.6	5.8	29.2	17.7	13.2	8.2	15.4	5.8
パート・アルバイト	250	50.4	10.8	30.4	16.8	11.2	6.0	18.0	4.0
専業主婦・主夫	244	20.5	19.3	25.8	13.1	13.5	6.6	17.2	3.7
学生	15	13.3	0.0	33.3	46.7	6.7	0.0	13.3	0.0
無職	289	5.5	2.8	13.5	10.0	13.5	5.9	13.8	2.4
その他	70	40.0	10.0	21.4	14.3	11.4	7.1	15.7	0.0
関地域	1,238	38.8	8.6	23.5	15.5	13.1	6.1	13.2	3.7
洞戸地域	63	31.7	6.3	19.0	7.9	12.7	4.8	20.6	3.2
板取地域	64	26.6	6.3	15.6	7.8	7.8	12.5	29.7	9.4
武芸川地域	101	33.7	5.0	27.7	17.8	12.9	7.9	17.8	6.9
武儀地域	89	36.0	2.2	22.5	11.2	13.5	7.9	22.5	1.1
上之保地域	92	40.2	6.5	17.4	12.0	14.1	13.0	31.5	5.4
生涯学習を行っている	974	37.8	8.7	24.8	14.8	11.3	8.1	16.8	5.9
生涯学習を行っていない	612	40.0	6.7	20.6	15.0	15.2	5.6	14.7	1.5

表 性別、年齢別、職業別、地域別、学習の実施別にみた学習の妨げ（2）

(%)

	有効回答数 (件)	自分の希望に合う講座や教室などがない、 あるいは講座や教室などが行われる時期・ 時間が合わない	家族や職場など周囲の理解が得られない	きつかけがつかめない	めんどろである	そういうことは好きではない	その他	特 に ない	無 回 答
全体	1,659	29.1	2.2	23.1	7.7	3.5	4.6	11.0	6.0
男性	705	23.4	1.6	24.3	10.1	5.7	3.0	13.9	4.8
女性	935	33.8	2.8	22.5	6.0	1.9	5.9	9.0	6.3
20歳代	166	31.3	0.6	28.3	10.8	2.4	3.0	6.6	1.8
30歳代	239	36.0	3.8	21.8	8.8	1.3	4.2	3.8	2.1
40歳代	288	37.5	3.5	21.2	10.1	4.2	0.7	9.0	1.7
50歳代	323	34.7	2.5	25.4	8.7	3.1	4.3	6.5	3.7
60歳代	315	27.3	0.6	28.6	3.2	3.8	3.8	13.3	7.3
70歳以上	319	11.9	2.2	16.0	6.9	5.3	10.7	23.2	14.1
農林漁業	44	18.2	0.0	20.5	9.1	6.8	4.5	13.6	2.3
自営業	217	25.8	3.2	24.9	6.9	4.6	4.6	12.0	4.1
会社員・公務員	514	35.6	2.3	23.0	11.3	4.1	1.4	5.4	3.1
パート・アルバイト	250	45.6	2.8	26.0	6.4	2.0	5.2	6.0	3.2
専業主婦・主夫	244	27.9	1.2	22.5	5.3	2.0	4.9	11.5	6.1
学生	15	20.0	0.0	26.7	6.7	0.0	0.0	13.3	6.7
無職	289	12.1	2.1	21.8	5.9	3.8	9.3	22.5	13.1
その他	70	18.6	2.9	20.0	5.7	2.9	8.6	18.6	4.3
関地域	1,238	30.3	1.9	24.7	8.0	3.2	5.3	10.7	5.4
洞戸地域	63	22.2	4.8	11.1	11.1	7.9	1.6	12.7	12.7
板取地域	64	34.4	0.0	12.5	7.8	4.7	6.3	12.5	7.8
武芸川地域	101	25.7	2.0	22.8	5.0	5.0	3.0	10.9	4.0
武儀地域	89	24.7	4.5	18.0	5.6	3.4	2.2	14.6	3.4
上之保地域	92	22.8	5.4	25.0	7.6	3.3	2.2	10.9	6.5
生涯学習を行っている	974	31.1	2.5	16.3	4.7	1.2	4.0	12.5	6.1
生涯学習を行っていない	612	27.9	2.1	34.8	12.4	7.0	6.0	8.5	2.6

特に、「身近なところに施設や場所がない」について地域別にみると、上之保地域が最も高く31.5%、次いで板取地域が29.7%となっています。一方で関地域が最も低く13.2%となっています。

「身近なところにある施設が使いにくい」については、板取地域が最も高く9.4%となっています。

「自分の希望に合う講座や教室などがなく、あるいは講座や教室などが行われる時期・時間が合わない」については、板取地域が最も高く34.4%、次いで関地域が30.3%となっています。一方で洞戸地域が最も低く22.2%となっています。

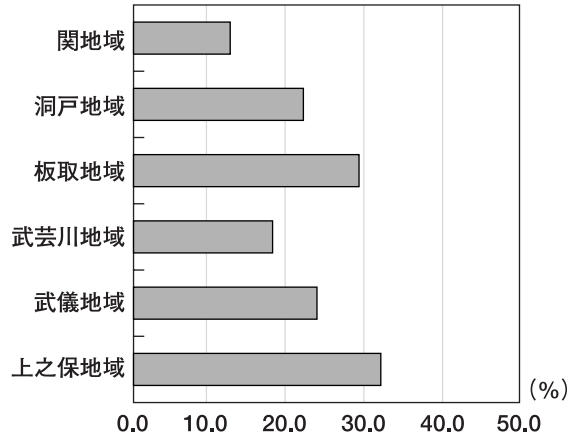


図 地域別にみた学習の妨げ
＜身近なところに施設や場所がない＞

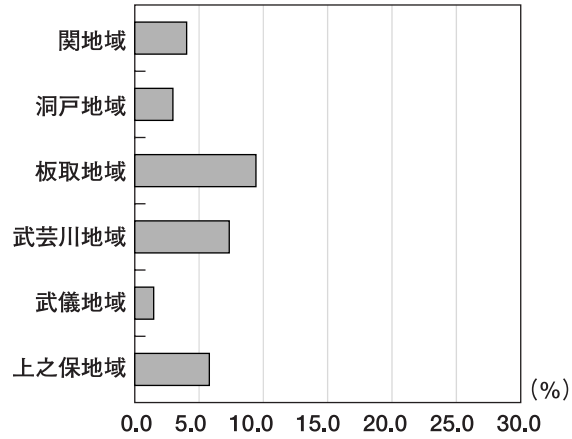


図 地域別にみた学習の妨げ
＜身近なところにある施設が使いにくい＞

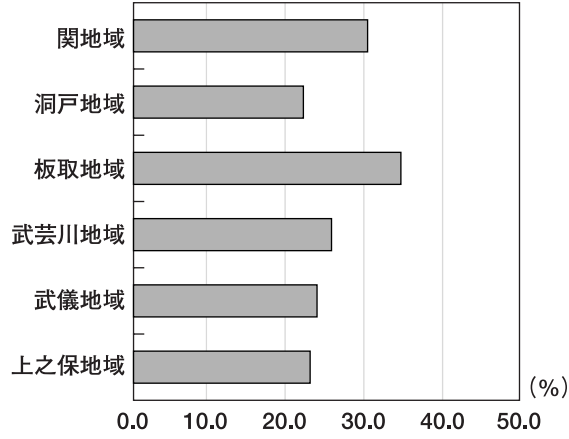


図 地域別にみた学習の妨げ
＜自分の希望に合う講座や教室などがなく、
あるいは講座や教室などが行われる時期・時間
が合わない＞

(3) 市の生涯学習への取り組みについて

問13 関市における生涯学習について、あなたの現状の満足度をお答えください。

【単数回答】

関市における生涯学習の満足度について右図に示す評価点を比率に乘じ点数化して集計を行いました。

《評価の基準》

	評価点
満足している	2
まあ満足している	1
どちらともいえない	0
多少不満がある	-1
非常に不満がある	-2

わかくさ・プラザや文化会館などの中核的な施設やスポーツ施設に対する満足度は高い。全体的に60歳代で満足度が高く、20～30歳代で低い。

板取地域では身近なところでの学習機会についての満足度が低い。

満足度についてみると、全体に「わかくさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設」や「体育館、グラウンドなどのスポーツ施設」に対する満足度が高くなっています。

年代別では、他の年代に比べて60歳以上ですべての項目で満足度が高くなっています。60歳以上に比べて20～30歳代では各項目で不満が高い傾向にあり、特に「職業能力を身につける学習の提供」、「生涯学習に関する情報提供」、「講演会などにおける託児サービス」についてはその差が大きくなっています。

地域別では、他の地域に比べて板取地域で「身近なところでの学習機会」についての不満が高くなっています。

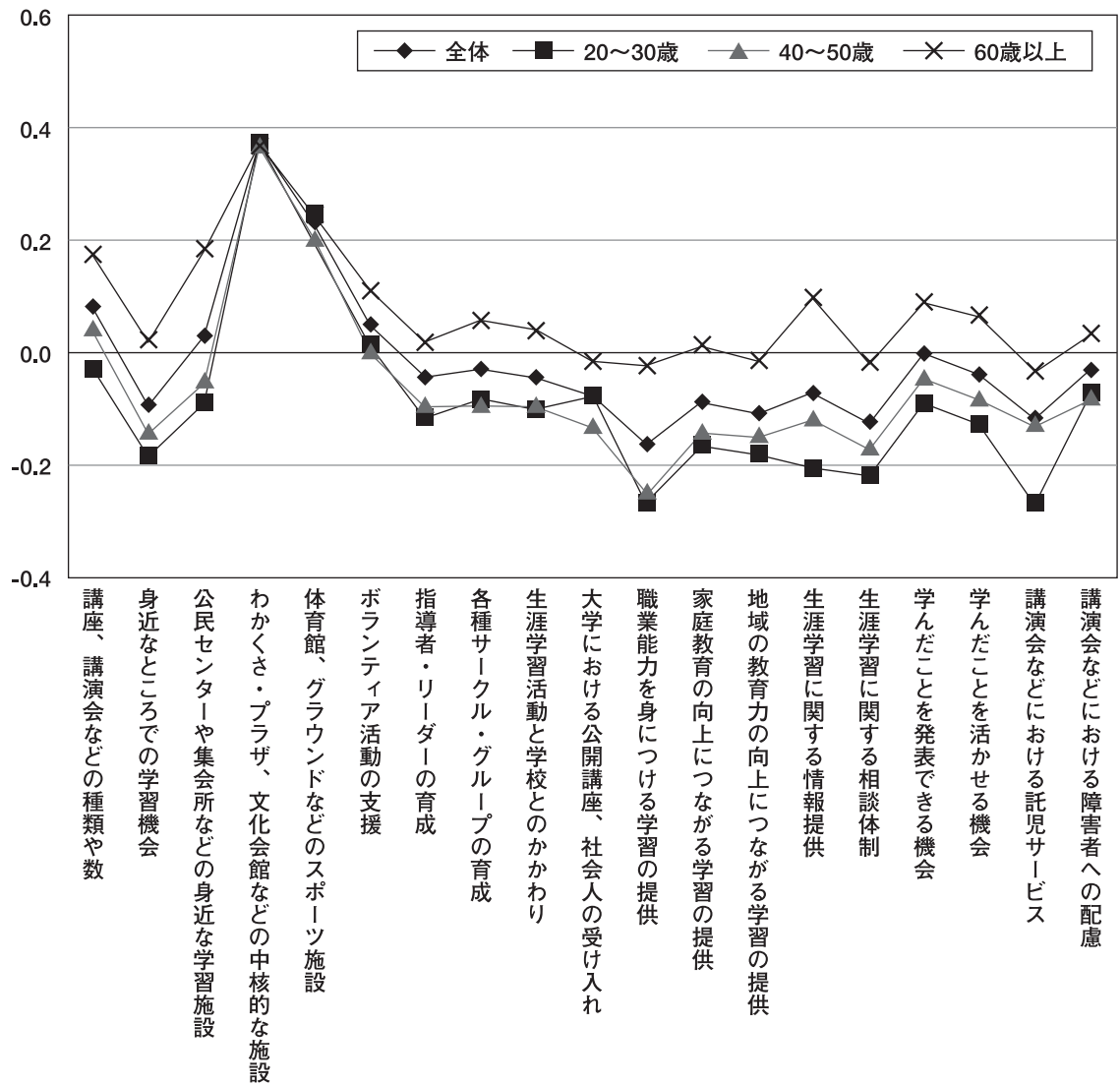


図 年齢別にみた満足度

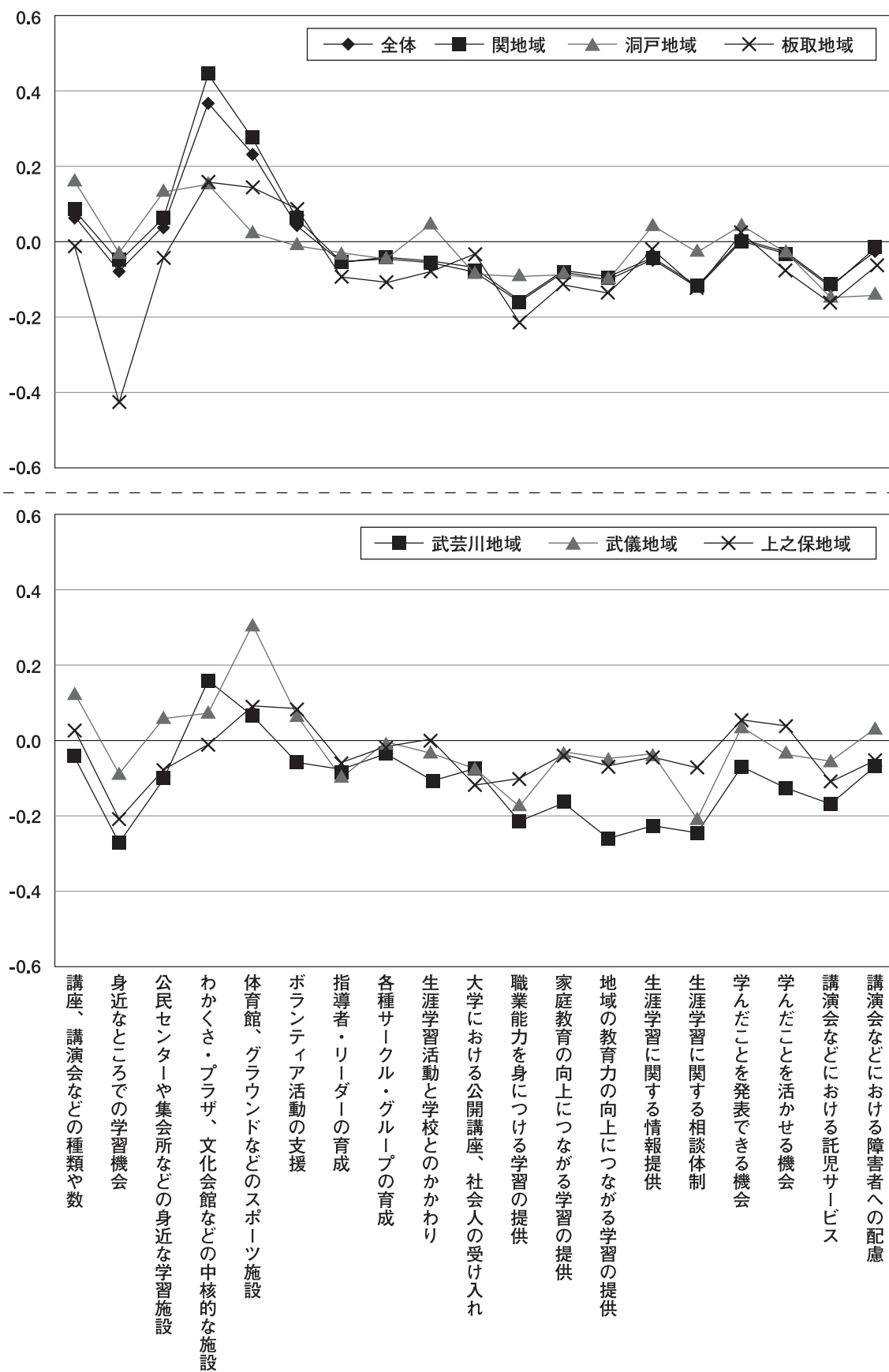


図 地域別にみた満足度

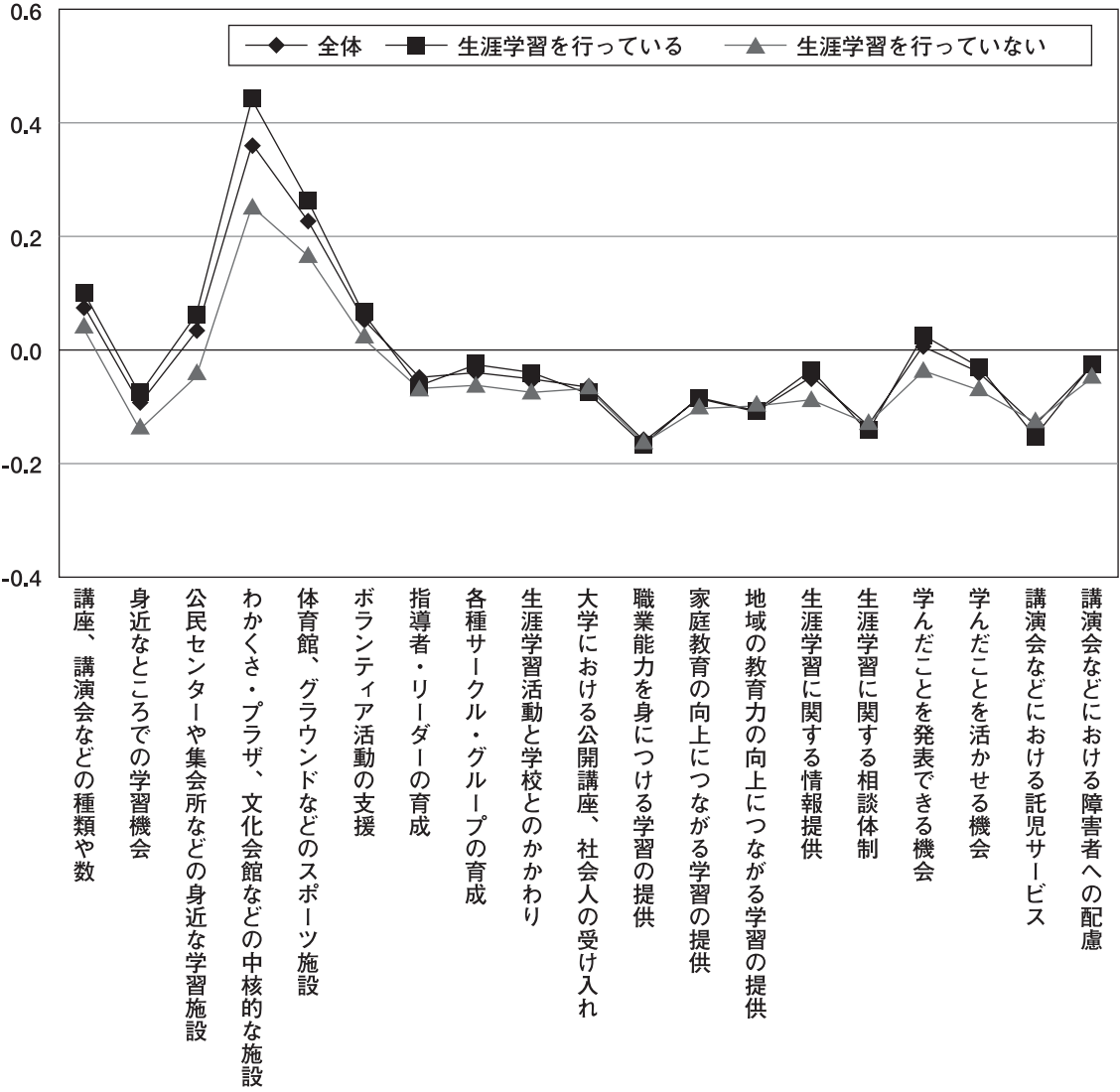


図 学習の実施別にみた満足度

問14 関市における生涯学習において、次の各項目について、今後の取り組みとして、どのくらい重要だと思いますか。【単数回答】

関市における生涯学習の重要度について右図に示す評価点を比率に乘じ点数化して集計を行いました。

《評価の基準》

	評価点
重要である	2
まあまあ重要である	1
どちらともいえない	0
あまり重要でない	-1
重要でない	-2

生涯学習における今後の取り組みについて、全体的に20～30歳代で重要度が高い。地域別にみると、洞戸地域、板取地域、上之保地域で「わかくさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設」についての重要度が低い。

重要度についてみると、全体では、「講演会などにおける障害者への配慮」についての重要度が高くなっています。

年代別では、20～30歳代で重要度が高い傾向にあります。特に「わかくさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設」、「体育館、グラウンドなどのスポーツ施設」、「講演会などにおける託児サービス」、「講演会などにおける障害者への配慮」に対しての重要度は他の年代に比べても高くなっています。

地域別では、他の地域に比べて洞戸地域、板取地域、上之保地域で「わかくさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設」についての重要度が低くなっています。また、洞戸地域、板取地域では「体育館、グラウンドなどのスポーツ施設」についても重要度が低くなっています。

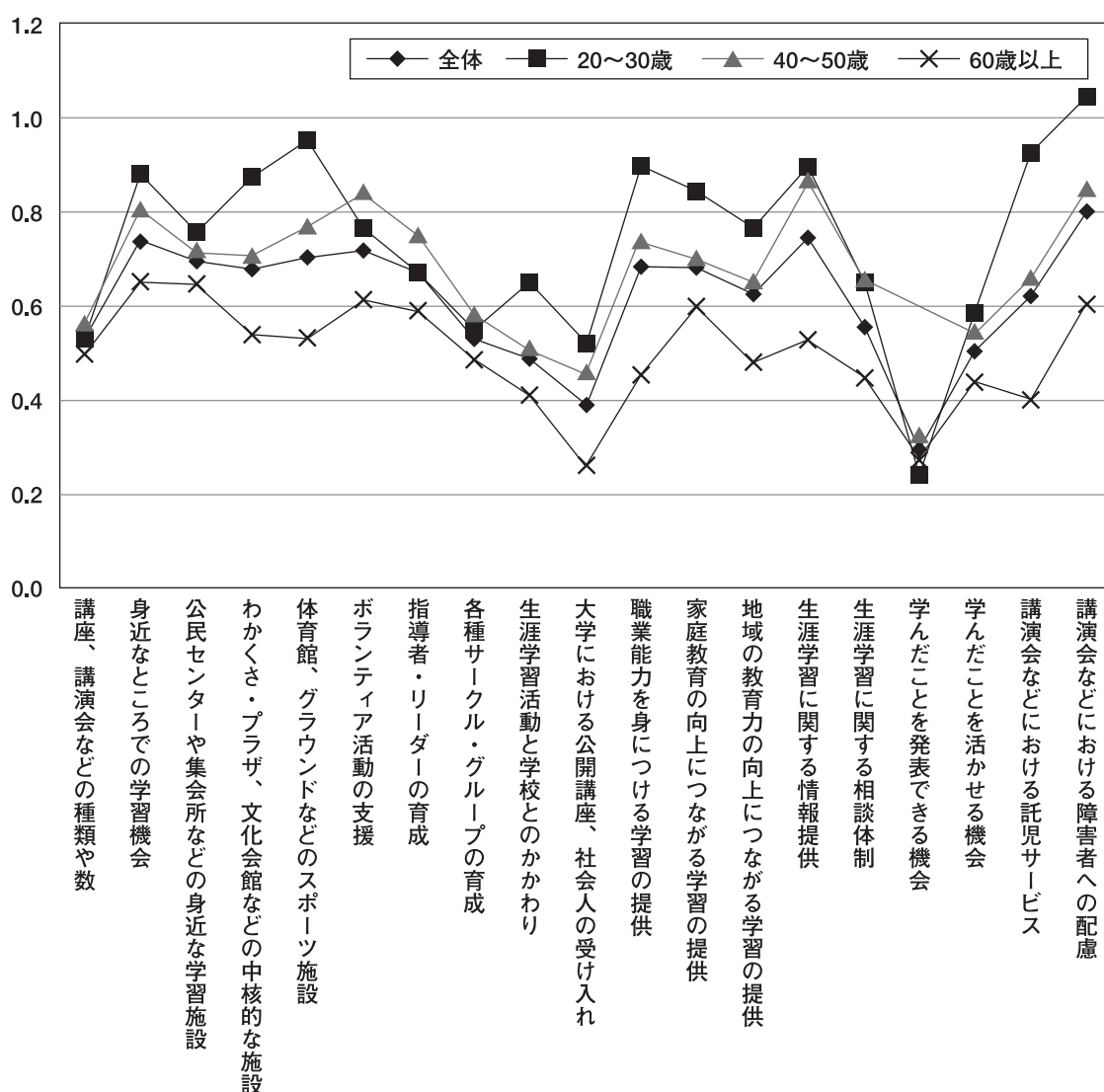


図 年齢別にみた満足度

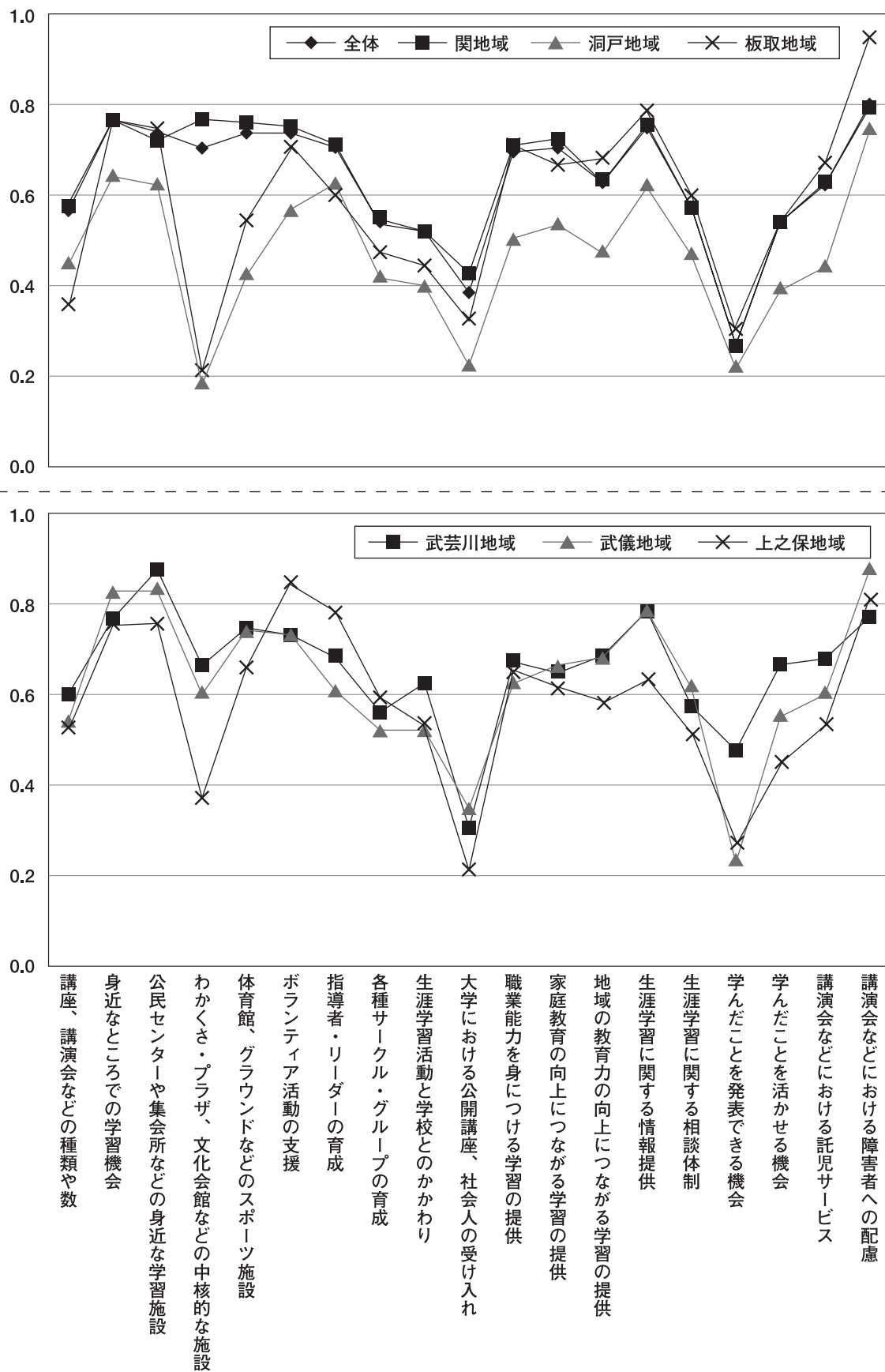


図 地域別にみた重要度

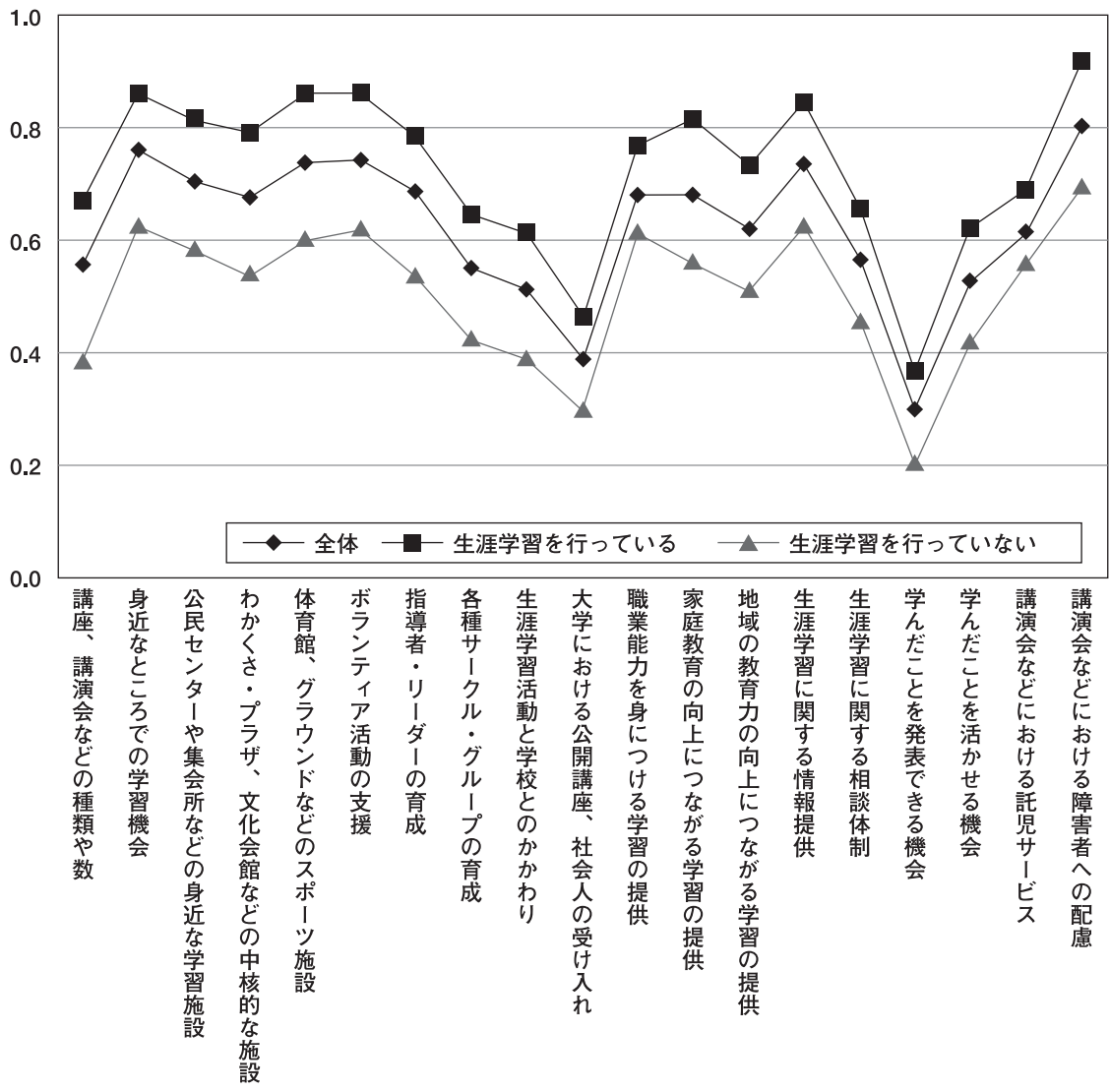


図 学習の実施別にみた重要度

【満足度と重要度の相関関係からみた分析（ポートフォリオ分析）】

関市における生涯学習の満足度と重要度の相関関係を満足度を x 軸、重要度を y 軸としてグラフ化し、分析しました。

全体での満足度は低いが重要度が高いものは、

- ・身近なところでの学習機会
- ・職業能力を身につける学習の提供
- ・家庭教育の向上につながる学習の提供
- ・地域の教育力の向上につながる学習の提供
- ・講演会などにおける託児サービス

重要度と満足度によるポートフォリオ分析の結果、満足度が高く、重要度も高い項目は「4. わかくさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設」、「5. 体育館、グラウンドなどのスポーツ施設」となっています。

満足度は低い一方で重要度が高い項目は「2. 身近なところでの学習機会」、「11. 職業能力を身につける学習の提供」、「12. 家庭教育の向上につながる学習の提供」、「13. 地域の教育力の向上につながる学習の提供」、「18. 講演会などにおける託児サービス」となっています。

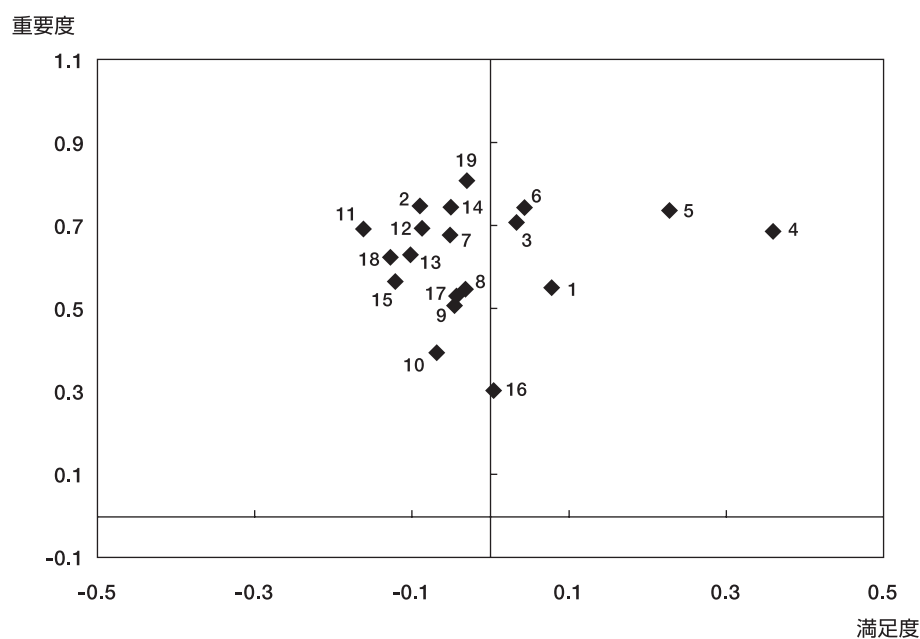


図 満足度と重要度によるポートフォリオ分析

※凡例

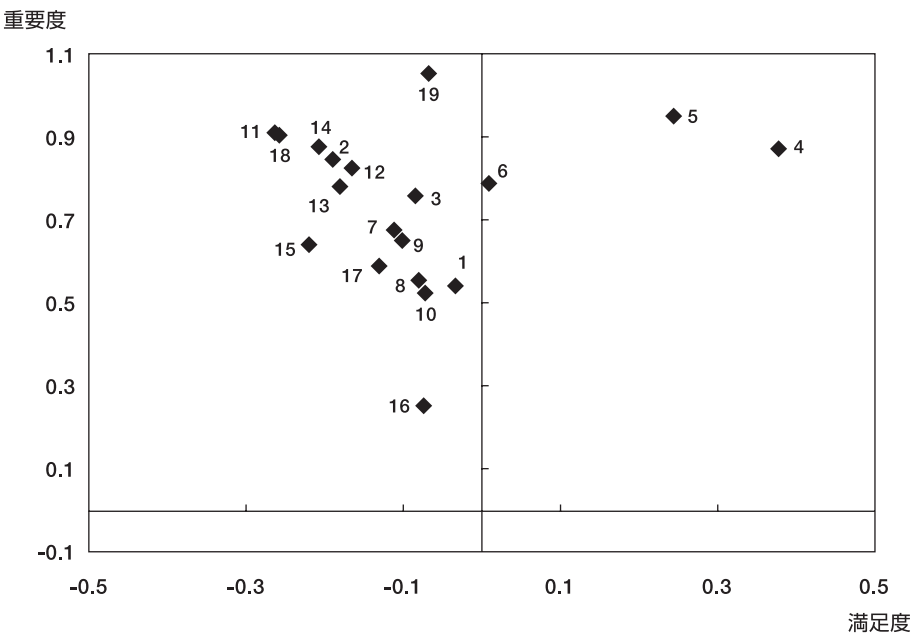
- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 講座、講演会などの種類や数 | 2. 身近なところでの学習機会 |
| 3. 公民センターや集会所などの身近な学習施設 | 4. わかくさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設 |
| 5. 体育館、グラウンドなどのスポーツ施設 | 6. ボランティア活動の支援 |
| 7. 指導者・リーダーの育成 | 8. 各種サークル・グループの育成 |
| 9. 生涯学習活動と学校とのかわり | 10. 大学における公開講座、社会人の受け入れ |
| 11. 職業能力を身につける学習の提供 | 12. 家庭教育の向上につながる学習の提供 |
| 13. 地域の教育力の向上につながる学習の提供 | 14. 生涯学習に関する情報提供 |
| 15. 生涯学習に関する相談体制 | 16. 学んだことを発表できる機会 |
| 17. 学んだことを活かせる機会 | 18. 講演会などにおける託児サービス |
| 19. 講演会などにおける障害者への配慮 | |

全体での満足度は低いが重要度が高いものは、生涯学習に関する情報提供が若年世代で顕著となっている。

高齢世代では、全体に満足度が高く、重要度は低い傾向がある。

年代別では、20～30歳代で「2. 身近なところでの学習機会」、「11. 職業能力を身につける学習の提供」、「12. 家庭教育の向上につながる学習の提供」、「13. 地域の教育力の向上につながる学習の提供」、「14. 生涯学習に関する情報提供」、「18. 講演会などにおける託児サービス」について、また、40～50歳代で「2. 身近なところでの学習機会」、「11. 職業能力を身につける学習の提供」、「13. 地域の教育力の向上につながる学習の提供」、「15. 生涯学習に関する相談体制」、「18. 講演会などにおける託児サービス」について、満足度は低い一方で重要度が高くなっています。

【20～30歳代】



【40～50歳代】

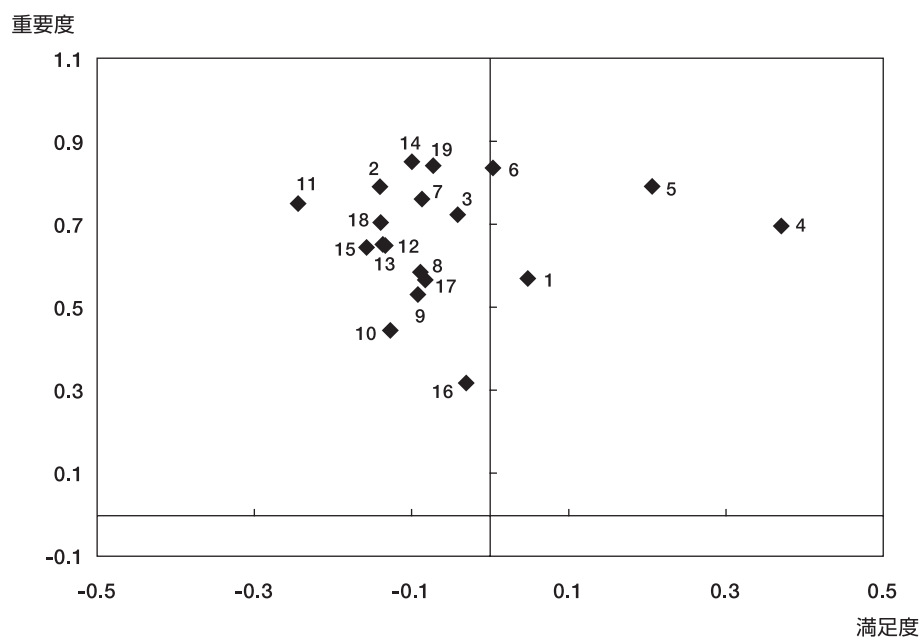


図 年齢別にみた満足度と重要度によるポートフォリオ分析 (1)

【60歳代以上】

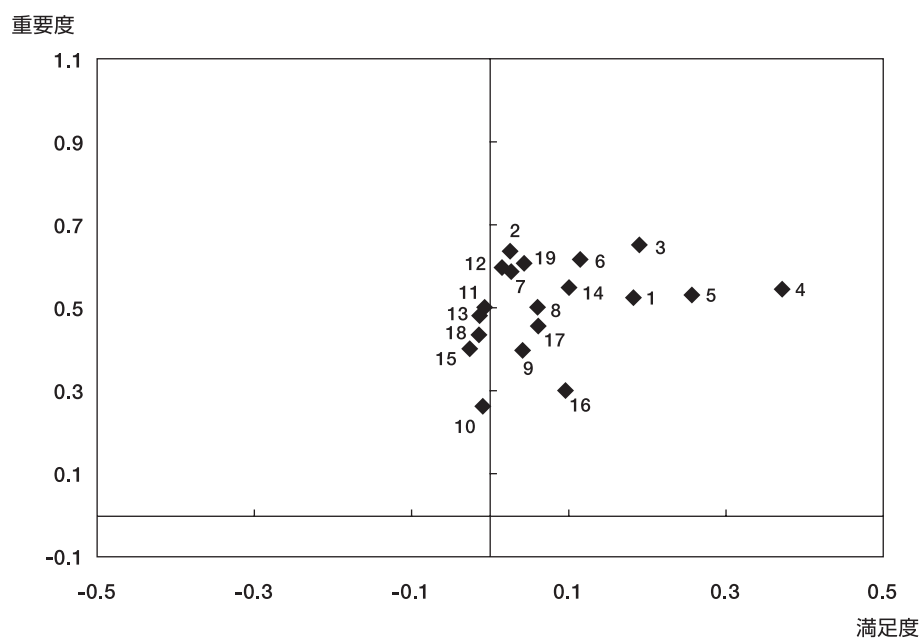


図 年齢別にみた満足度と重要度によるポートフォリオ分析 (2)

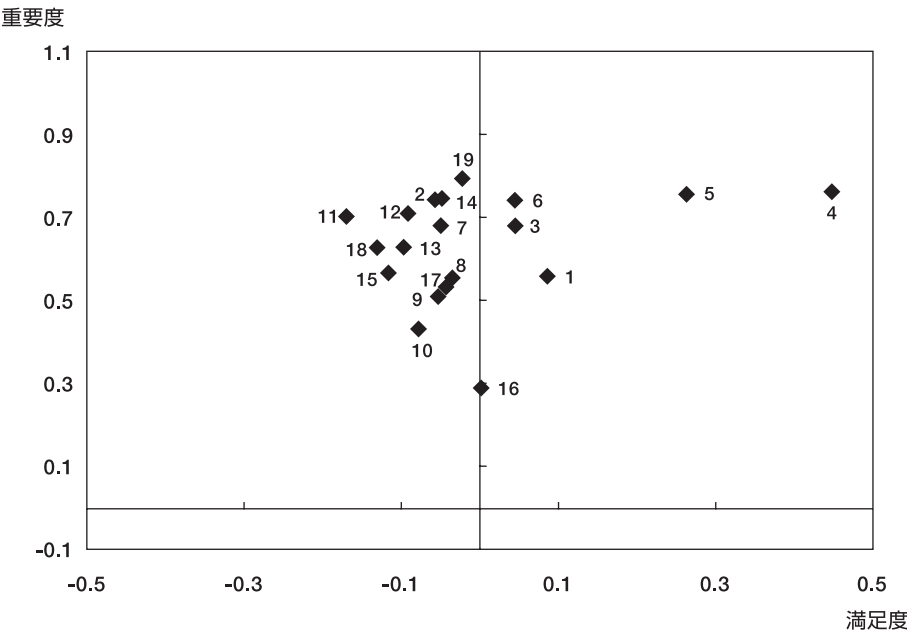
地域別でみた満足度は低いが重要度が高いもので特徴的なもの

- ・ 洞戸地域での「講演会などにおける障害者への配慮」
- ・ 板取地域での「身近なところでの学習機会」
- ・ 武芸川地域での「生涯学習に関する情報提供」
- ・ 武儀地域での「職業能力を身につける学習の提供」、「生涯学習に関する相談体制」

地域別では、洞戸地域で「19. 講演会などにおける障害者への配慮」について、板取地域で「2. 身近なところでの学習機会」について、武芸川地域で「14. 生涯学習に関する情報提供」、武儀地域で「11. 職業能力を身につける学習の提供」、「15. 生涯学習に関する相談体制」について、満足度は低い一方で重要度が高くなっています。関地域は全体に満足度が高く、「4. わかくさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設」が満足度が高く、重要度も高い結果となっている。

「4. わかくさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設」について地域別に比較すると、洞戸地域、板取地域、上之保地域では、満足度は中間的な位置にあり、重要度が低い傾向がみられる。

【関地域】



【洞戸地域】

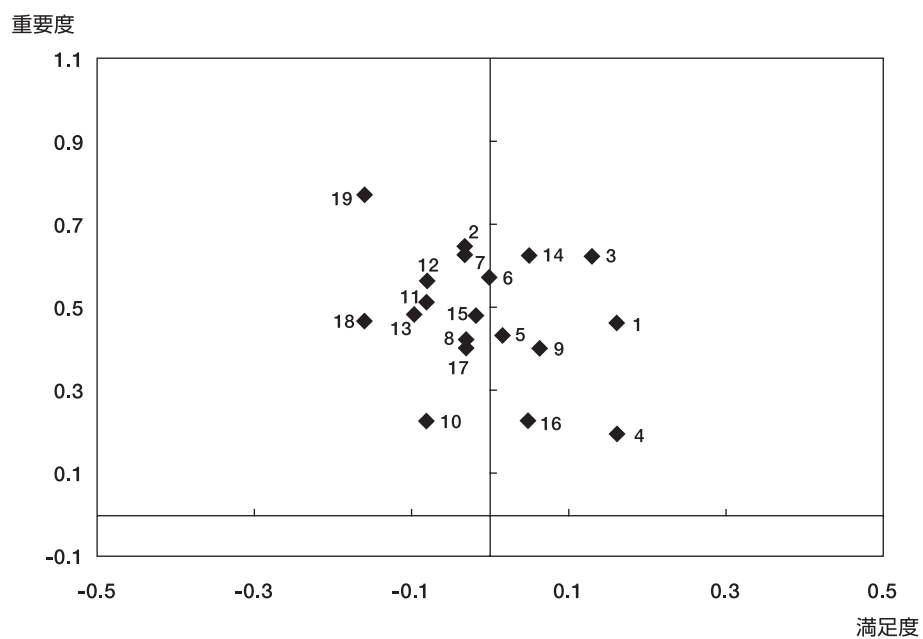
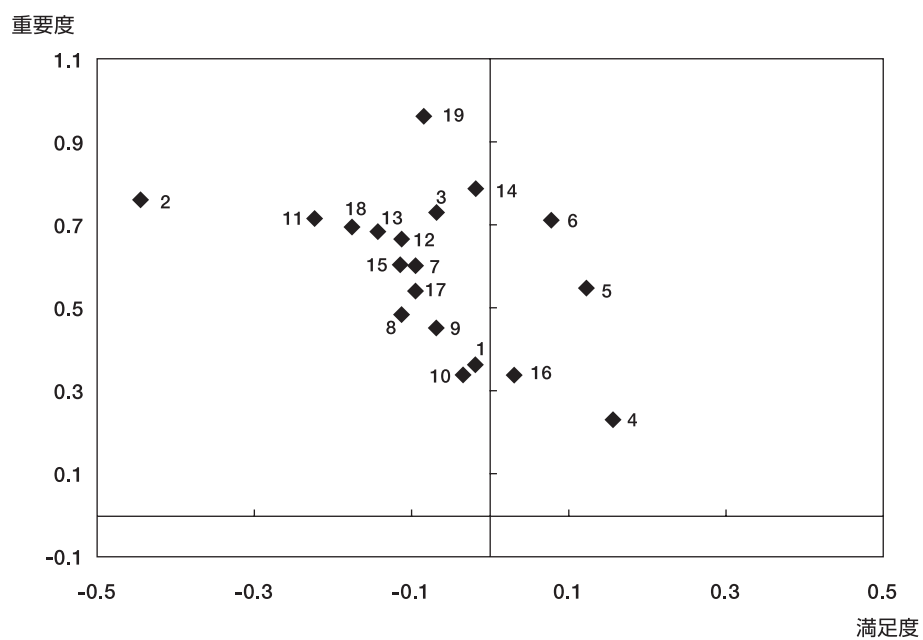


図 地域別にみた満足度と重要度によるポートフォリオ分析 (1)

【板取地域】



【武芸川地域】

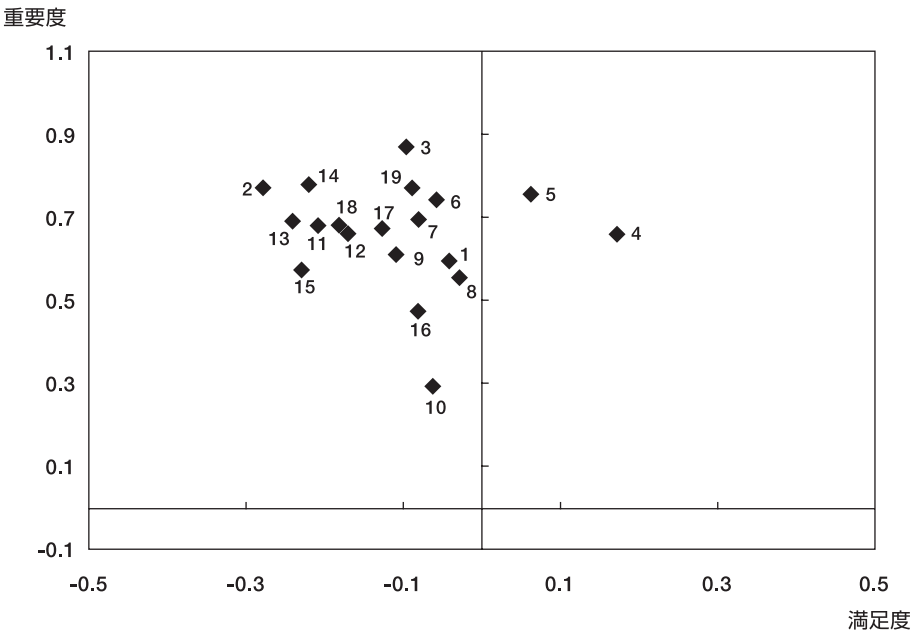
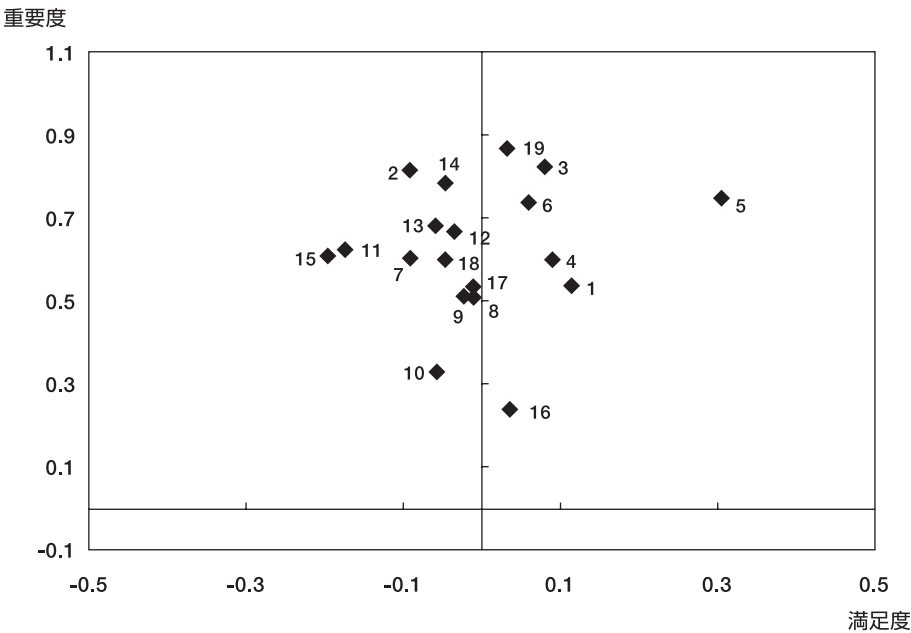


図 地域別にみた満足度と重要度によるポートフォリオ分析 (2)

【武儀地域】



【上之保地域】

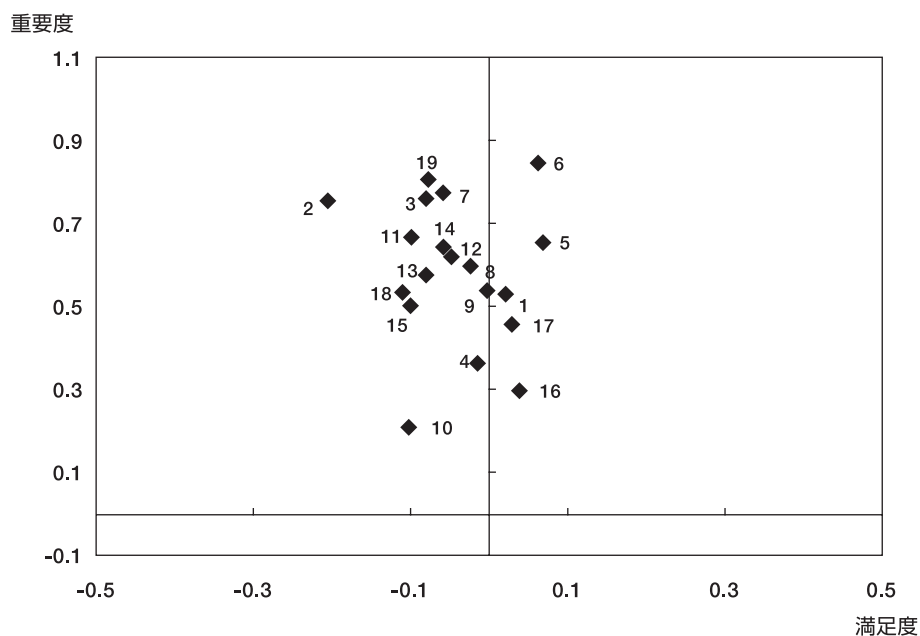
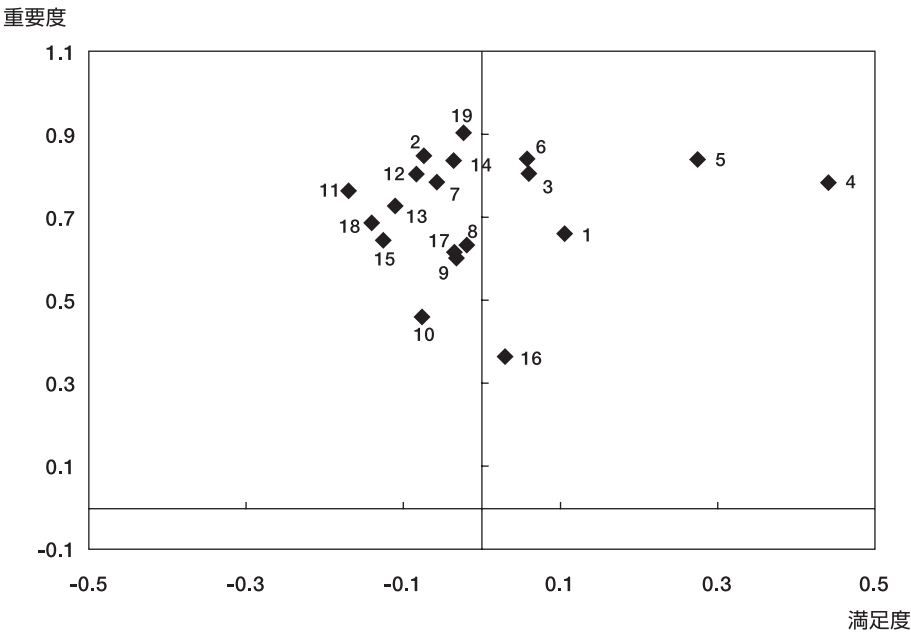


図 地域別にみた満足度と重要度によるポートフォリオ分析 (3)

・身近な学習施設や学習成果の発表の場については、生涯学習を行っていない人で不満が高い。

生涯学習の実施別では、すべての項目で生涯学習を行っていない人に比べて行っている人の方が重要度が高くなっています。生涯学習を行っている人に比べて行っていない人で、「3. 公民センターや集会所などの身近な学習施設」についての満足度が低くなっています。「16. 学んだことを発表できる機会」についても、同様の傾向がみられます。

【生涯学習を行っている人】



【生涯学習を行っていない人】

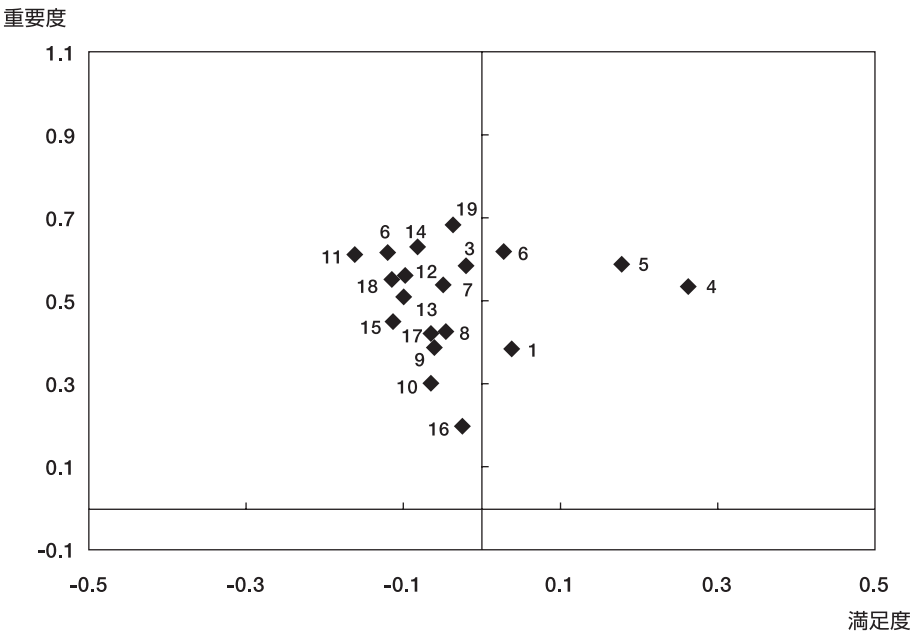


図 学習の実施別にみた満足度と重要度によるポートフォリオ分析

問15 あなたは、どのような世代を対象とした事業を充実したほうがよいとお考えですか。
【複数回答（2つ）】

全体では、熟年期、幼児やその親を対象とした事業の充実が強く望まれている。
男性は女性に比べて小中学生を対象とした事業を充実したほうがよいと考えている人が多い。

全体では「熟年期を対象とした事業」が33.6%と最も多く、次いで「幼児やその親を対象とした事業」が31.9%となっています。

性別では、女性に比べて男性で「小中学生を対象とした事業」が高くなっています。

年代別では、20歳代で「青年を対象とした事業」が、30歳代で「幼児やその親を対象とした事業」、「小中学生を対象とした事業」が、40歳代から60歳代で「壮年後期を対象とした事業」がそれぞれ高くなっています。

職業別では、農林漁業で「小中学生を対象とした事業」、「熟年期を対象とした事業」が高く、自営業、会社員・公務員、パート・アルバイト、専業主婦・主夫、学生で「壮年期後期を対象とした事業」が高くなっています。

表 性別、年齢別、職業別、地域別、学習の実施別にみた充実してほしい事業（１）（％）

	有効回答数（件）	幼児やその親を対象とした事業	小中学生を対象とした事業	高校生を対象とした事業	青年を対象とした事業	壮年前期を対象とした事業	壮年後期を対象とした事業	熟年期を対象とした事業	その他	無回答
全体	1,659	31.9	23.6	9.0	16.0	15.3	27.2	33.6	2.4	10.2
男性	705	29.6	29.5	11.3	18.4	16.0	24.5	29.9	2.8	8.5
女性	935	33.7	19.4	7.4	14.4	15.0	29.4	36.4	2.1	10.8
20歳代	166	39.8	16.3	13.3	29.5	25.9	12.0	31.9	3.0	6.6
30歳代	239	46.0	35.6	5.9	12.6	23.4	16.3	24.7	3.8	6.7
40歳代	288	30.2	23.3	9.4	15.3	14.6	39.6	33.0	1.0	6.6
50歳代	323	28.5	20.4	9.6	12.7	10.8	47.1	31.6	2.8	7.4
60歳代	315	28.3	21.9	6.3	18.4	10.8	25.7	42.9	0.6	11.7
70歳以上	319	26.6	24.1	11.0	13.8	13.5	13.8	35.1	3.8	17.6
農林漁業	44	29.5	34.1	18.2	15.9	6.8	18.2	40.9	0.0	9.1
自営業	217	34.1	24.9	8.8	23.0	15.2	26.7	26.7	1.8	9.7
会社員・公務員	514	31.7	25.9	11.5	16.9	17.9	28.2	29.6	2.5	7.2
パート・アルバイト	250	30.8	18.8	7.2	17.6	15.2	36.8	36.4	1.6	9.6
専業主婦・主夫	244	39.8	22.5	5.3	8.2	14.8	28.3	38.9	1.6	9.0
学生	15	20.0	26.7	6.7	33.3	13.3	33.3	26.7	0.0	13.3
無職	289	26.0	23.5	8.3	14.2	13.1	17.3	40.1	3.1	15.2
その他	70	35.7	18.6	8.6	15.7	15.7	30.0	28.6	7.1	11.4

表 性別、年齢別、職業別、地域別、学習の実施別にみた充実してほしい事業（２）（％）

	有効回答数（件）	幼児やその親を対象とした事業	小中学生を対象とした事業	高校生を対象とした事業	青年を対象とした事業	壮年前期を対象とした事業	壮年後期を対象とした事業	熟年期を対象とした事業	その他	無回答
関地域	1,238	33.4	23.8	8.8	16.5	14.5	27.8	35.0	2.8	8.6
洞戸地域	63	31.7	17.5	11.1	9.5	14.3	20.6	30.2	1.6	25.4
板取地域	64	25.0	25.0	7.8	14.1	21.9	29.7	28.1	0.0	15.6
武芸川地域	101	30.7	32.7	11.9	15.8	18.8	20.8	27.7	1.0	10.9
武儀地域	89	31.5	27.0	9.0	13.5	13.5	27.0	27.0	1.1	14.6
上之保地域	92	20.7	12.0	8.7	20.7	21.7	29.3	35.9	2.2	7.6
生涯学習を行っている	974	33.2	25.9	10.1	17.1	15.8	28.7	34.3	2.6	6.0
生涯学習を行っていない	612	31.4	21.1	7.5	15.4	15.4	25.3	33.5	2.1	13.6

問16 今後、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、どのような学習情報、学習相談が必要だと思いますか。【複数回答】

生涯学習を盛んにするためには、講座や教室の内容や開催状況が必要だと考えている人が半数以上。

武芸川地域では生涯学習を盛んにするためには、施設の内容や開設状況、県や他施設の講座などの情報が必要だと考えている人が多い。

全体では「講座や教室の内容や開催状況」が54.1%と最も多く、次いで「施設の内容や開設状況」が41.0%、「サークルの活動状況や入会方法」が40.5%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「講座や教室の内容や開催状況」が高くなっています。

年代別では、60歳代以上で「講座や教室の内容や開催状況」、「施設の内容や開設状況」が低くなっています。

職業別では、他の職業に比べて農林漁業で「講座や教室の内容や開催状況」、「施設の内容や開設状況」、「サークルの活動状況や入会方法」が低くなっています。また、他の職業に比べて自営業、専業主婦・主夫で「講師、指導者などの人材情報」が高くなっています。

地域別では、他の地域に比べて武芸川地域で「施設の内容や開設状況」、「県や他施設の講座などの情報」が高くなっています。

生涯学習の実施別では、生涯学習を実施していない人に比べて実施している人で「県や他施設の講座などの情報」、「講師、指導者などの人材情報」が高くなっています。

表 性別、年齢別、職業別、地域別、学習の実施別にみた今後必要な情報・相談 (%)

	有効回答数 (件)	講座や教室の内容や開催状況	施設の内容や開設状況	サークルの活動状況や入会方法	県や他施設の講座などの情報	講師、指導者などの人材情報	図書館の蔵書や視聴覚資料の充実	民間の教育機会などの情報	その他	無回答
全体	1,659	54.1	41.0	40.5	23.8	31.1	15.3	19.8	2.2	12.4
男性	705	49.9	42.1	40.3	22.0	34.0	16.2	18.0	2.4	10.9
女性	935	58.0	40.6	41.1	25.3	29.1	14.5	20.7	2.1	12.8
20歳代	166	56.6	53.6	47.0	26.5	28.3	22.9	20.5	0.6	8.4
30歳代	239	67.8	49.4	42.7	30.5	24.7	21.3	22.2	2.9	3.3
40歳代	288	62.8	45.8	42.0	25.7	32.6	19.1	24.0	2.4	5.9
50歳代	323	64.7	47.1	44.3	26.0	33.7	12.7	20.7	1.5	7.7
60歳代	315	48.3	34.0	43.5	19.4	32.7	9.5	19.0	1.3	13.3
70歳以上	319	31.0	25.7	28.2	18.2	32.6	11.9	13.5	4.1	29.5
農林漁業	44	34.1	25.0	31.8	27.3	27.3	11.4	25.0	0.0	15.9
自営業	217	54.4	33.2	43.3	22.6	36.9	9.2	17.5	3.2	11.5
会社員・公務員	514	60.5	49.4	44.2	25.3	29.2	18.9	21.2	1.6	6.0
パート・アルバイト	250	62.4	50.8	43.6	30.0	30.0	18.4	20.8	0.4	9.2
専業主婦・主夫	244	61.9	39.8	44.7	20.1	34.0	11.1	19.3	3.3	12.3
学生	15	60.0	46.7	33.3	33.3	26.7	33.3	20.0	0.0	13.3
無職	289	37.0	28.7	30.1	18.7	29.4	14.2	17.3	3.5	22.8
その他	70	40.0	41.4	32.9	28.6	34.3	17.1	21.4	2.9	20.0
関地域	1,238	55.3	41.8	43.3	24.6	30.9	16.2	20.8	2.1	10.7
洞戸地域	63	46.0	39.7	25.4	20.6	27.0	12.7	15.9	0.0	23.8
板取地域	64	43.8	31.3	37.5	26.6	37.5	10.9	18.8	4.7	15.6
武芸川地域	101	54.5	51.5	33.7	30.7	28.7	14.9	20.8	4.0	10.9
武儀地域	89	53.9	34.8	37.1	14.6	25.8	11.2	14.6	1.1	22.5
上之保地域	92	55.4	35.9	29.3	16.3	42.4	13.0	12.0	3.3	12.0
生涯学習を行っている	974	56.9	41.8	42.1	27.7	35.6	17.9	21.3	2.6	7.6
生涯学習を行っていない	612	53.8	41.8	40.4	18.6	25.3	12.9	18.0	2.0	15.7

特に、「県や他施設の講座などの情報」について地域別にみると、武芸川地域が最も高く30.7%、武儀地域が最も低く14.6%となっています。

「講師、指導者などの人材情報」については、上之保地域が最も高く42.4%、武儀地域が最も低く25.8%となっています。

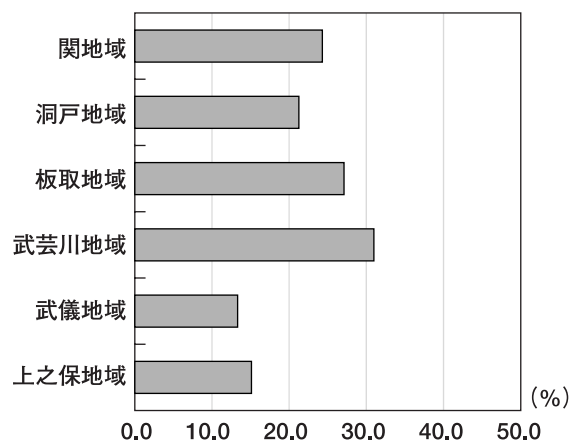


図 地域別にみた今後必要な情報・相談
＜県や他施設の講座などの情報＞

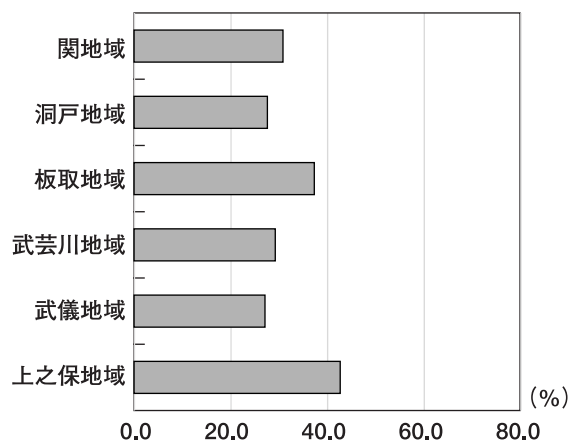


図 地域別にみた今後必要な情報・相談
＜講師、指導者などの人材情報＞